

Makuake

2021年9月期 決算説明資料

株式会社マクアケ
(証券コード: 4479)

マクアケが目指す世界

- ・ビジョンとミッションのもと、消費者が求めるアタラシイと企業が世の中に出したいアタラシイの結びつきによって豊かになる社会を目指しています。

Vision

生まれるべきものが生まれ
広がるべきものが広がり
残るべきものが残る世界の実現

Mission

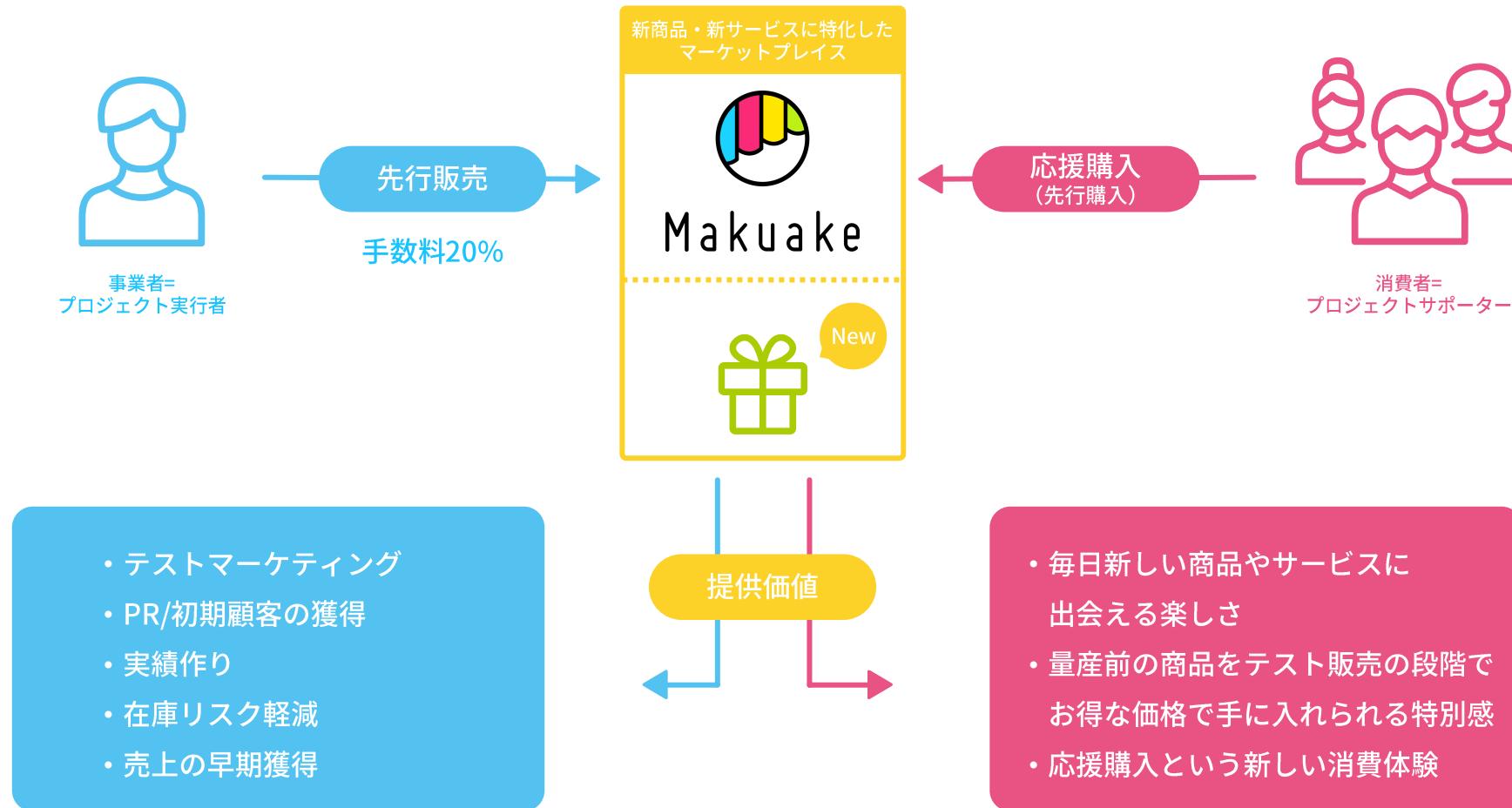
世界をつなぎ、アタラシイを創る

Standard

- ・私たちにはビジョンがある。
- ・挑戦を愛し、自ら幕を開ける。
- ・技術に寄り添い、社会に価値を届ける。
- ・理解することをあきらめない。
- ・360°の成功にこだわる。
- ・ワンチームなプロ集団。
- ・崇高をめざそう。

Makuakeのサービスモデル

- 事業者が企画中の新商品や新サービスをMakuake上で先行販売し、消費者が気に入った商品を応援の気持ちを込めて先行購入する仕組みを提供することで、事業者から20%の手数料をいただいている。



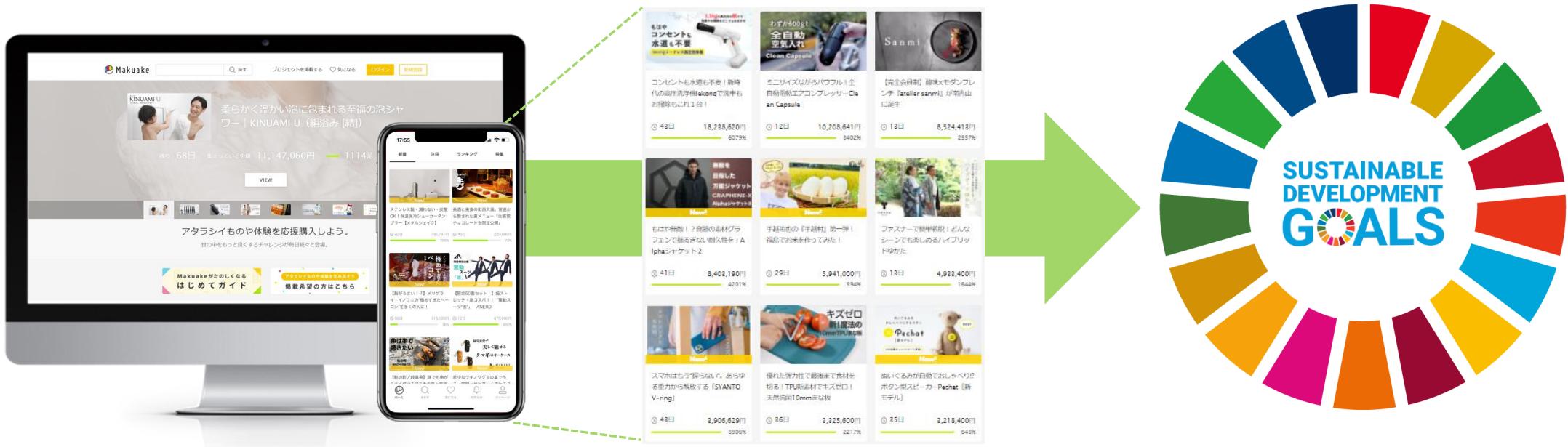
Makuakeの関連サービスが作る生態系

- 新商品や新サービスの企画からマーケットデビュー、量産後の売上規模拡大までをサポートすることで、各種マーケットデータを蓄積し、事業者には次の新商品へのヒントを、消費者には新しいものを提供し続けています。



持続可能な開発及び社会の実現に貢献しているMakuake

- 当社は事業展開を通じて国内外へ新商品デビューの機会を平等に提供し、利用企業の価値向上、革新的な技術創出の支援、受注分だけを生産する「在庫を作らない仕組み」の提供で持続可能な開発及び社会の実現に貢献しています。



持続可能な開発及び社会を実現するためのパートナーシップ

- 当社は持続可能な開発及び社会を実現するためには社会構成主体の連携が重要であると考え、地方自治体や次世代及び他の事業者と積極的にパートナーシップを組んでいます。



決算情報

業績

応援購入総額（GMV）は計画より2%ビハインドで着地したが、
前期比46.9%増加と大幅成長

KPI

各プロモーション施策により認知度が増加し、重要指標である
掲載開始数が+70.9%、アクセスUUが+52.9%と大幅成長

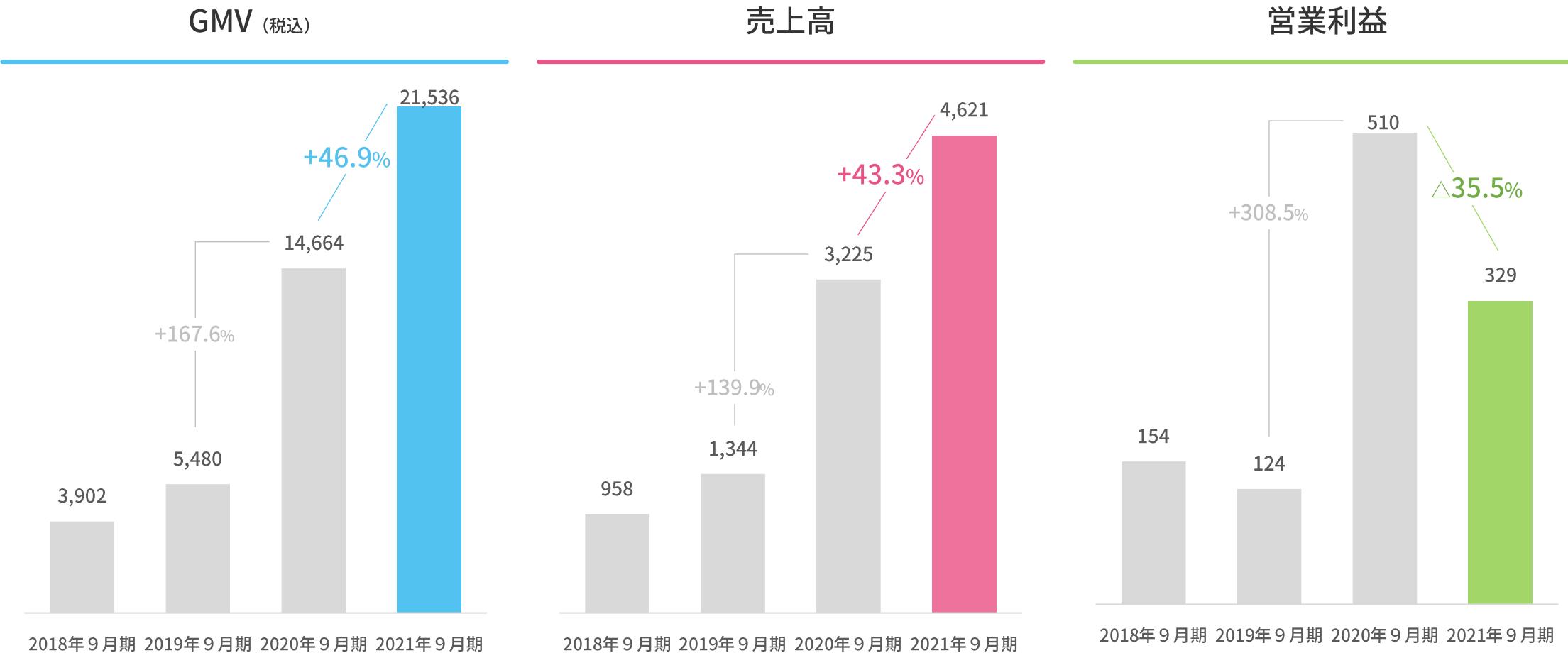
体制

2020年9月期下半期における業績急拡大の影響により、組織体制
及び人員体制の見直しなどの課題に取り組んだ1年

2021年9月期 業績概要

- 前期の業績急拡大後も応援購入総額（GMV）及び売上高は約1.5倍ほど成長を続けました。一方、広告宣伝費や人件費を中心とした先行投資により営業利益は前期より約2億円ほど減少しましたが、計画を上回りました。

(単位：百万円)

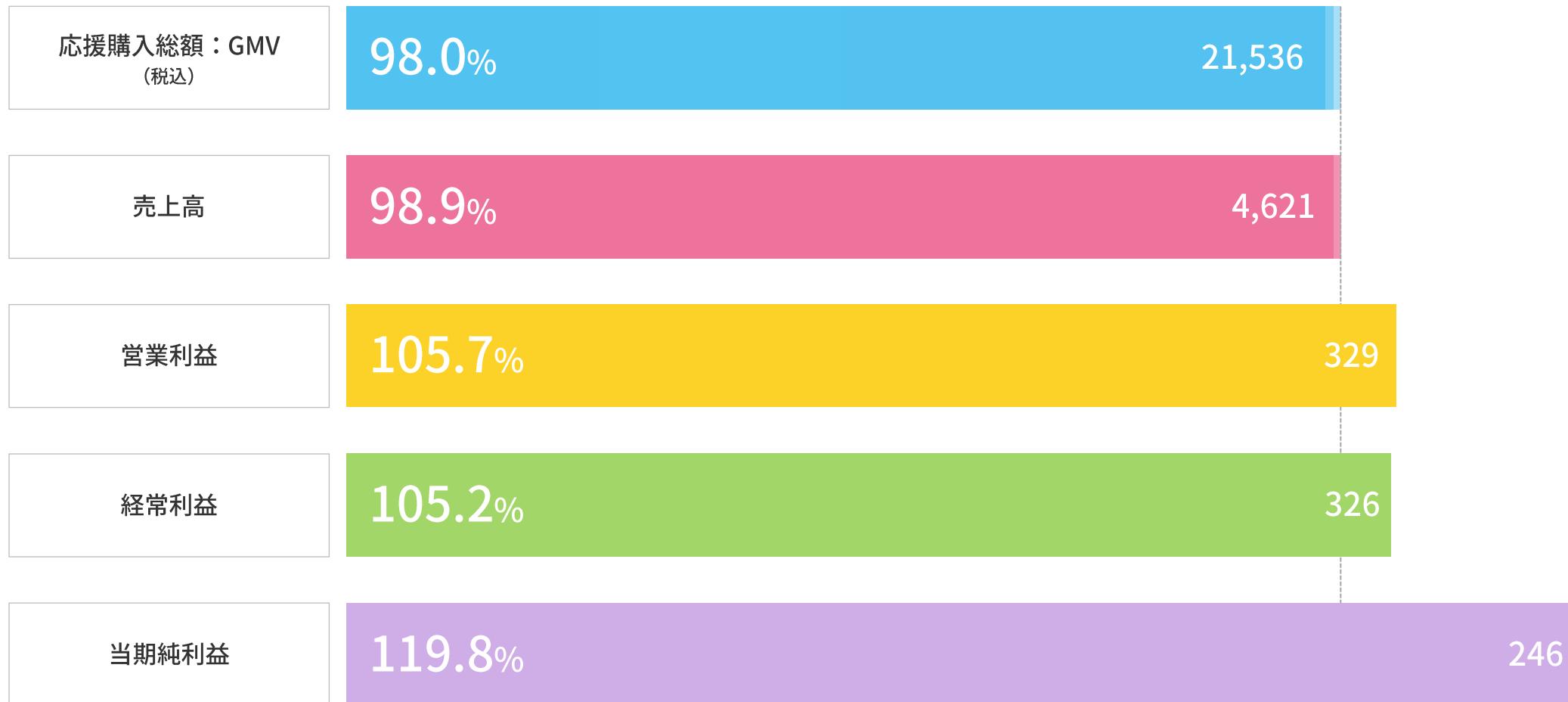


2021年9月期 業績概要（計画比）

- ・上半期の品質保証体制強化及び4Qのキュレーター本部を中心としたプロジェクト掲載体制の見直しの影響により、GMVは計画よりビハインド着地となりましたが、コスト改善の取り組みにより利益は計画を上振れています。

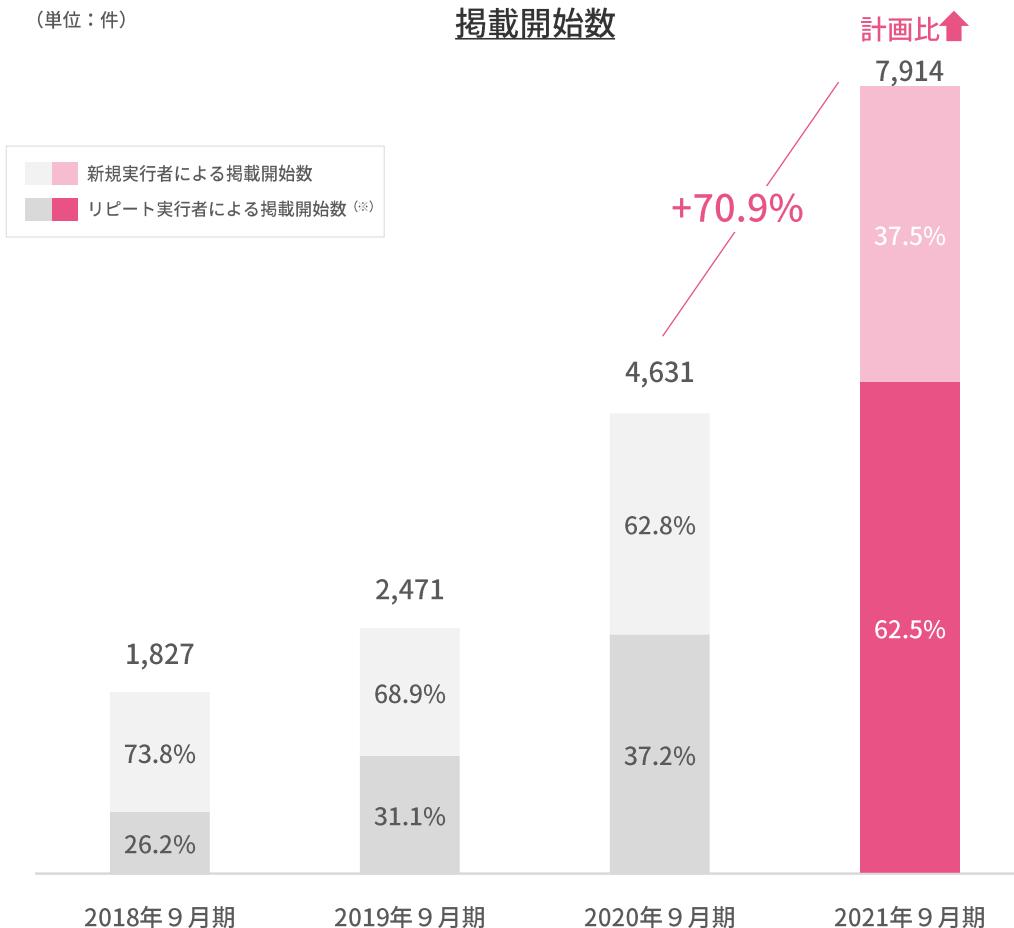
業績計画ライン

(単位：百万円)

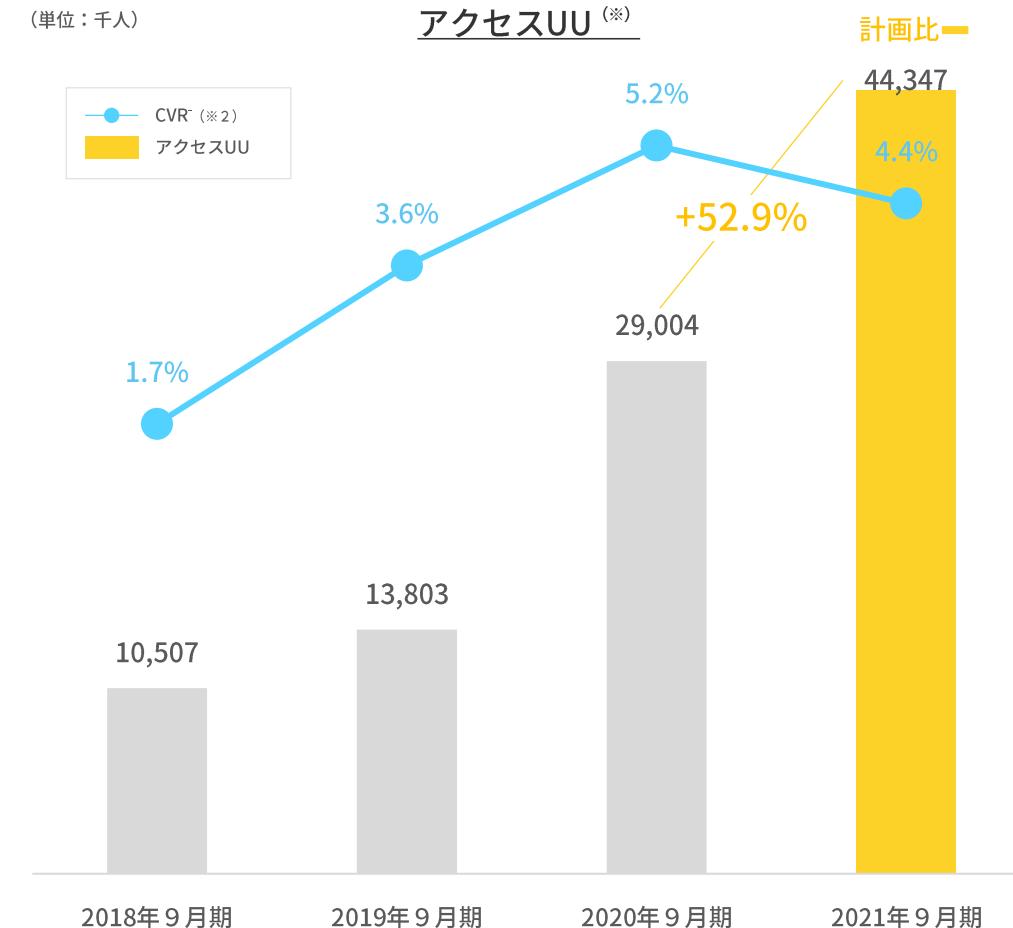


2021年9月期 重要指標振り返り

- GMVを作る上で最も重要な2つの指標、掲載開始数及びアクセスUUとともに大きく成長しました。特に掲載開始数は計画を大幅に上振れて増加しており、ブランド認知拡大が大きく影響していると分析しています。



(※) 期間中の掲載開始数のうち、過去1年間において掲載実績があるプロジェクト実行者の掲載開始数

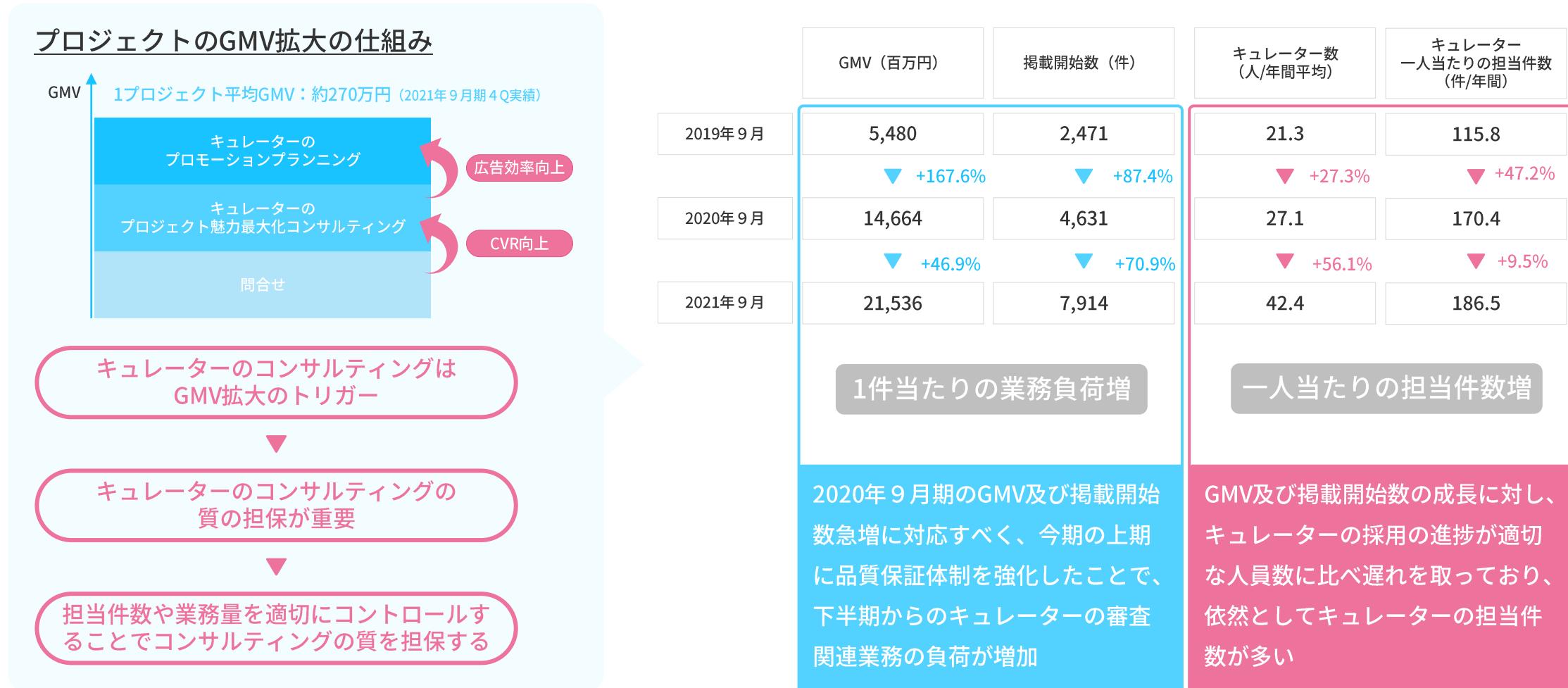


(※1) 期間中にMakuakeを訪れた人数

(※2) Conversion Rate：コンバージョン率。MakuakeにおけるアクセスUUの応援購入率
応援購入件数 ÷ アクセスUU。応援購入件数はAppendixをご確認ください。

応援購入総額（GMV）成長のキードライバーの進捗（1）プロジェクト掲載体制

- GMVの拡大はキュレーターのコンサルティングがトリガーになりますが、2020年9月期下半期の急成長に加え、今期の上期に品質保証体制を強化したこと、下半期はキュレーターの業務負荷及び担当件数の増加が続きました。



応援購入総額（GMV）成長のキードライバーの進捗（1）プロジェクト掲載体制

- ・キュレーターの業務負荷を減らすと同時にキュレーター人員を増強するため、4Qはプロジェクト掲載体制の見直しに注力しました。また、改善効果が見えてくるのは2022年9月期の上半期からと見込んでいます。



応援購入総額 (GMV) 成長のキードライバーの進捗 (2) 集客体制

- Makuakeを訪れたユーザーが新商品や新サービスに出会いやすいよう、新機能の提供を進めましたが、今後も掲載開始数増加に合わせWEB及びアプリ内のユーザー回遊性や訪問頻度をより大きく向上させる開発を続けます。

レコメンド機能の機械学習機能強化

機械学習でMakuake内の商品検索精度を向上

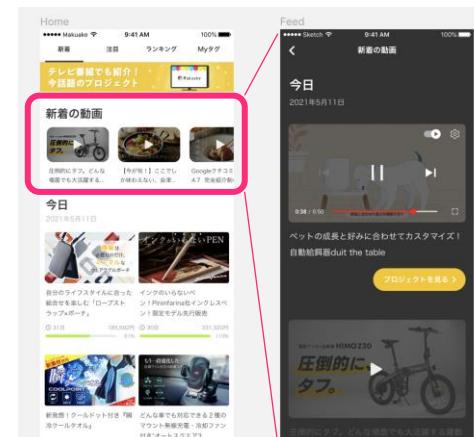
見つけたい新商品や新サービスと出会いやすくなりユーザー体験満足度が向上



アプリの動画再生機能

Makuakeで始まったプロジェクトを動画でまとめて表示

気になるプロジェクトを動画で確認できるようになり、サポーターのアクティブ率が向上



今日のMakuake表示

アプリ新着タブにて「今日」始まったプロジェクトを表示

今日の新着を確認するために、毎日Makuakeを訪れたくなる世界観を作り、サポーターのアクティブ率を向上



プロジェクトとのマッチング力改善余地あり

Makuake内のCVR向上改善余地あり

応援購入総額（GMV）成長のキードライバーの進捗（2）集客体制

- ユーザーに満足体験を提供し、WEBやアプリ内の回遊性及び訪問頻度を上げるために積極的な開発を継続していきます。



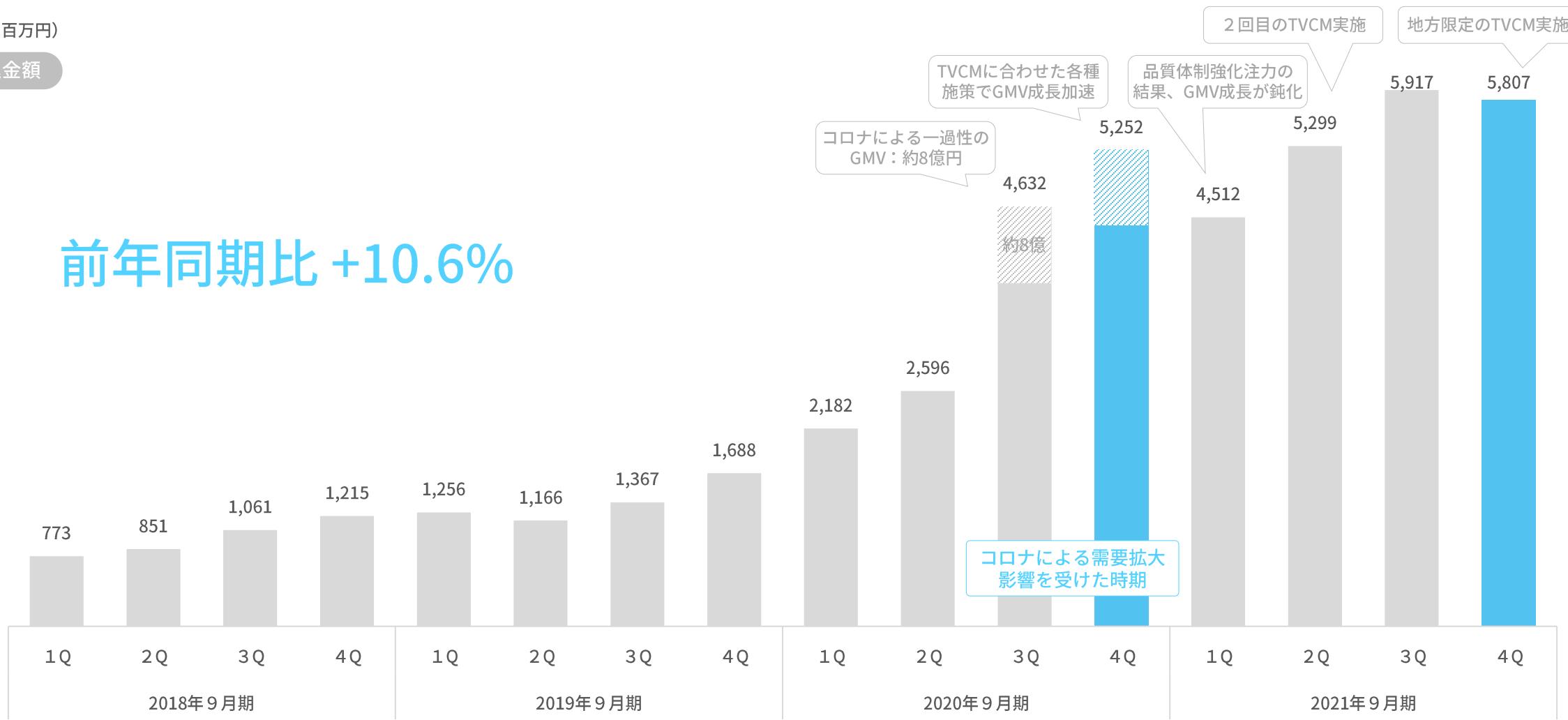
応援購入総額 (GMV) の四半期推移

- 4QのGMVは前年同期比 10.6%増加しましたが、キュレーター本部を中心としたプロジェクト掲載体制の見直し期間として新オペレーション体制への移行に注力したため、前四半期比1.9%減少しました。

(単位：百万円)

税込金額

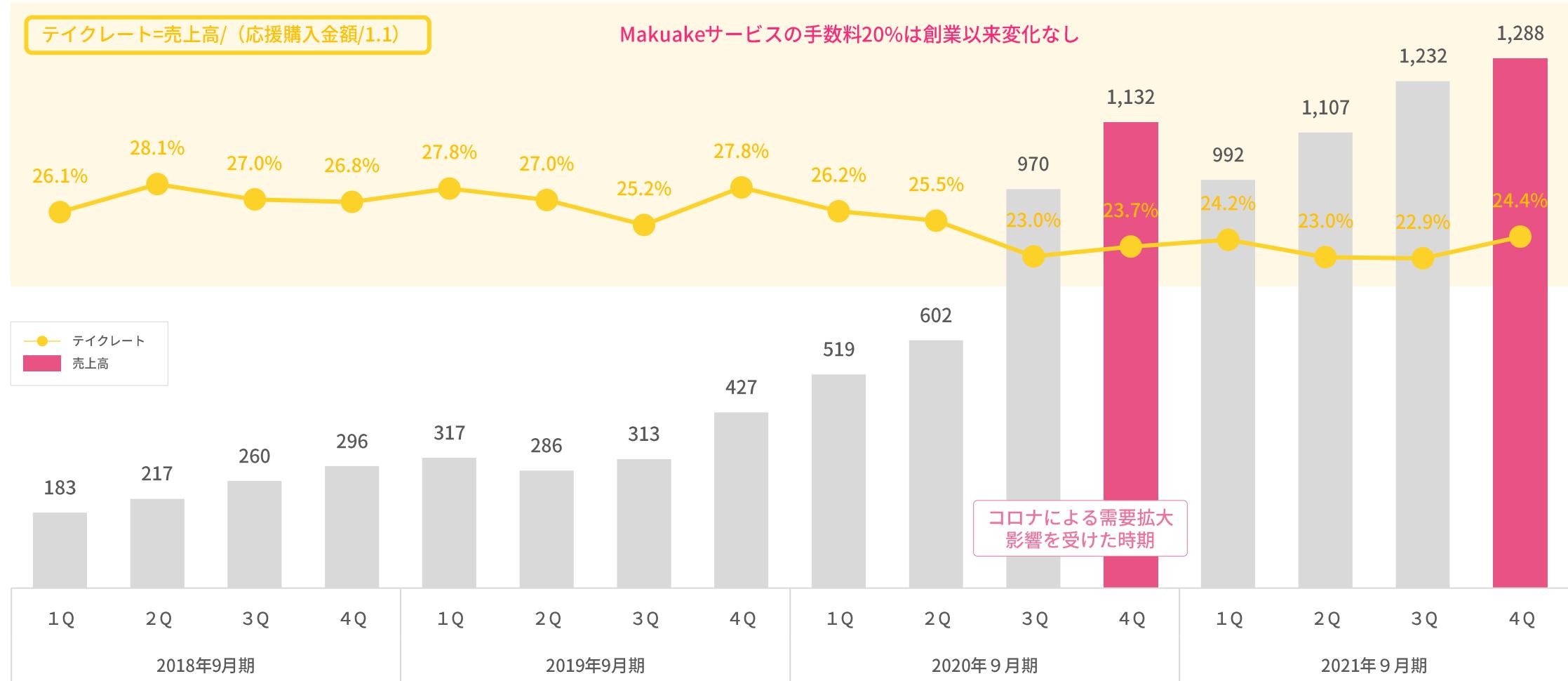
前年同期比 +10.6%



売上高及びティクレート推移

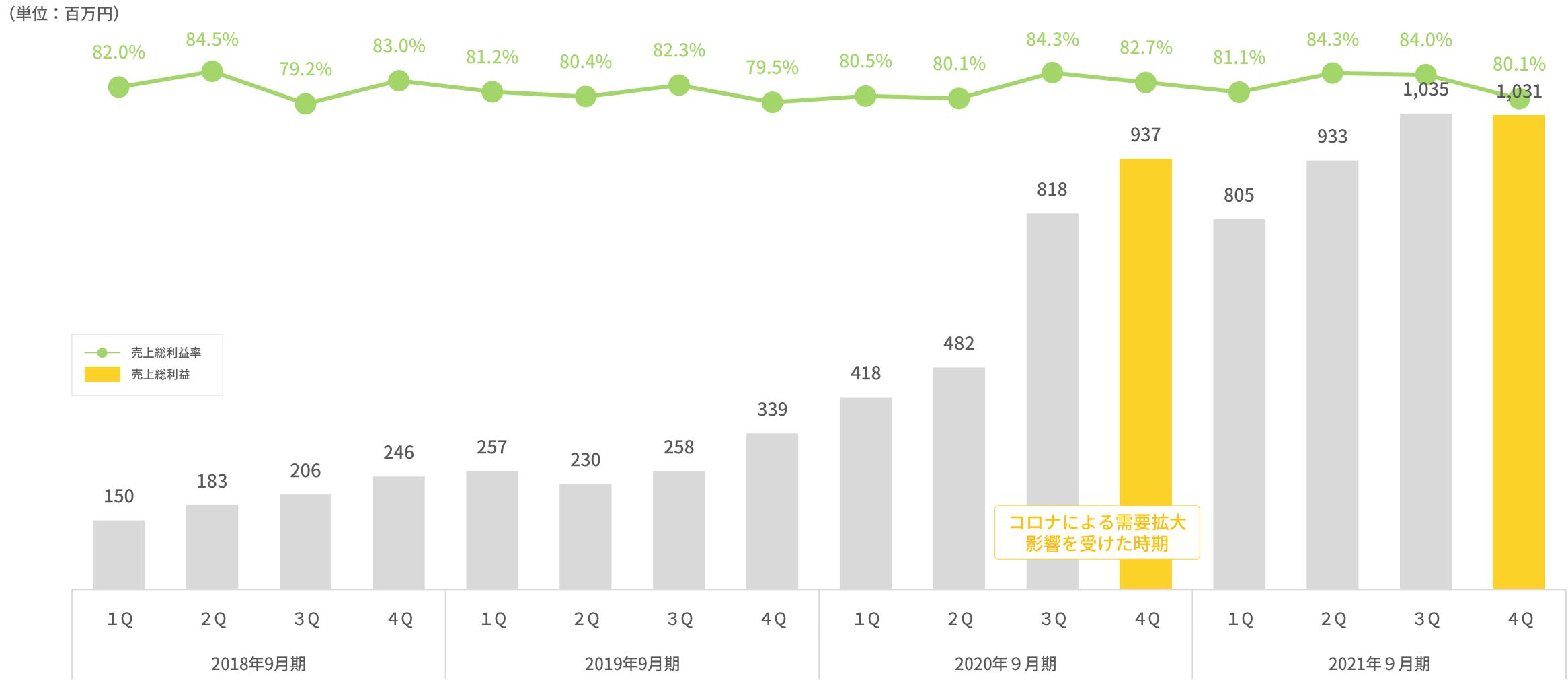
- Makuakeの売上成長に加え、Makuake関連サービスの広告配信代行及びMISの売上が増加し、前年同期比 13.7%増加、前四半期比4.5%増加しました。

(単位：百万円)



売上総利益及び売上総利益率推移

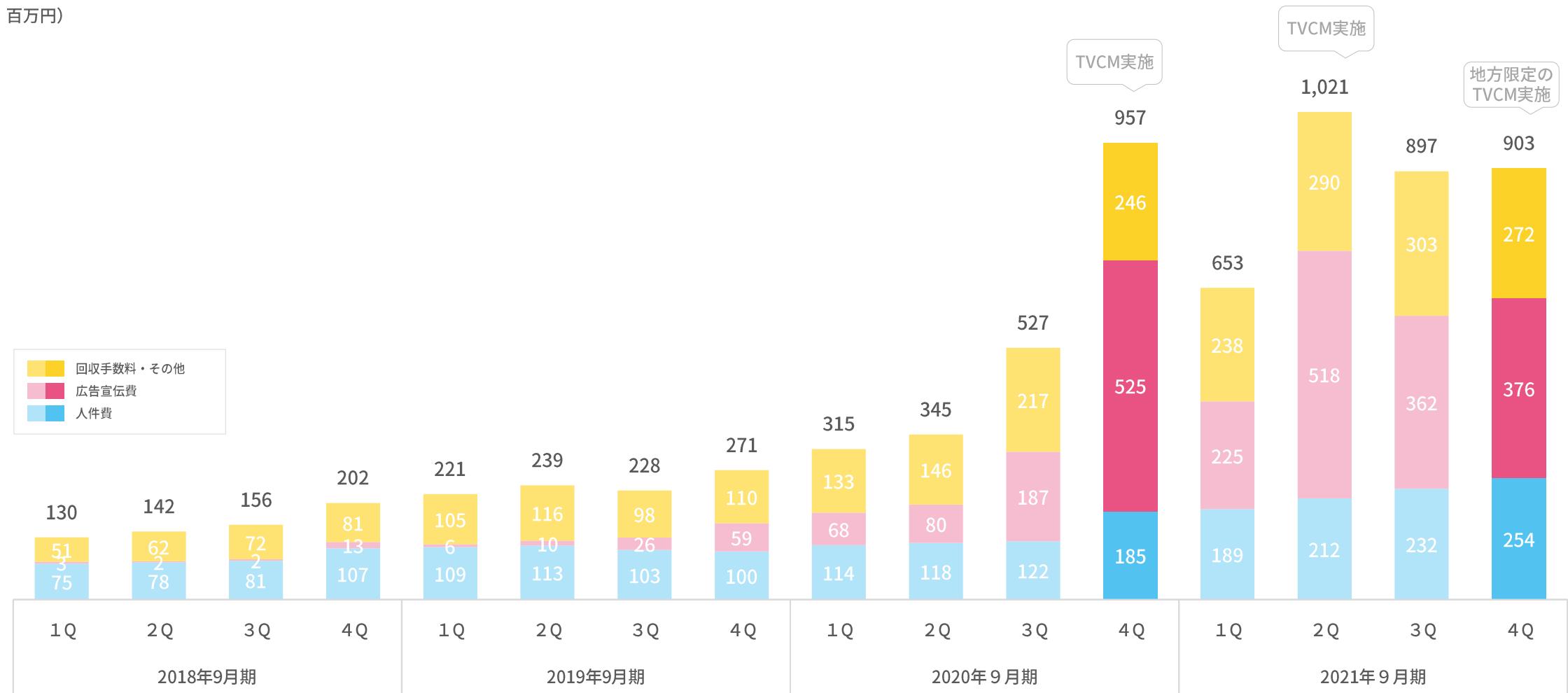
- 原価に含まれる主な費用構成に大きな変化はありませんが、CVRの低下が広告効果に影響しGMVが下がったことによってMakuake売上比率が下がった結果、売上総利益率が前四半期比3.9pt減少しました。



販管費推移

- 4Qには地方限定のTVCM放映や都内のタクシー広告に加え、WEB/アプリ広告を実施し、ブランド認知の拡大を図るとともに積極的な人材採用を進めたことで費用が増加しました。一方、本社オフィス関連費用を削減しました。

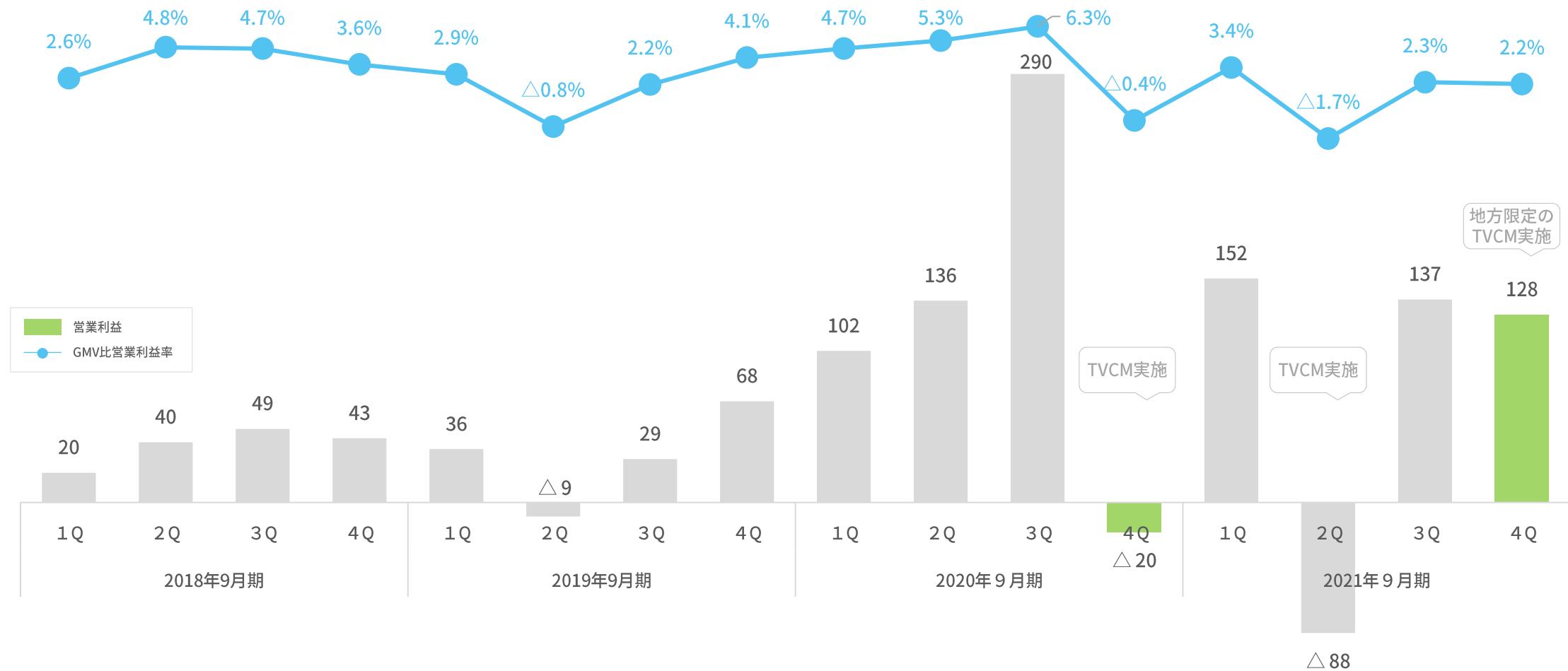
(単位：百万円)



営業利益及びGMV比営業利益率推移

- 広告宣伝費、人件費の先行投資を進める一方で、本社オフィス関連費用を削減できたことで営業利益は計画を上回り、前年同期の赤字から黒字転換、前四半期比7.1%減の1.28億円となりました。

(単位：百万円)

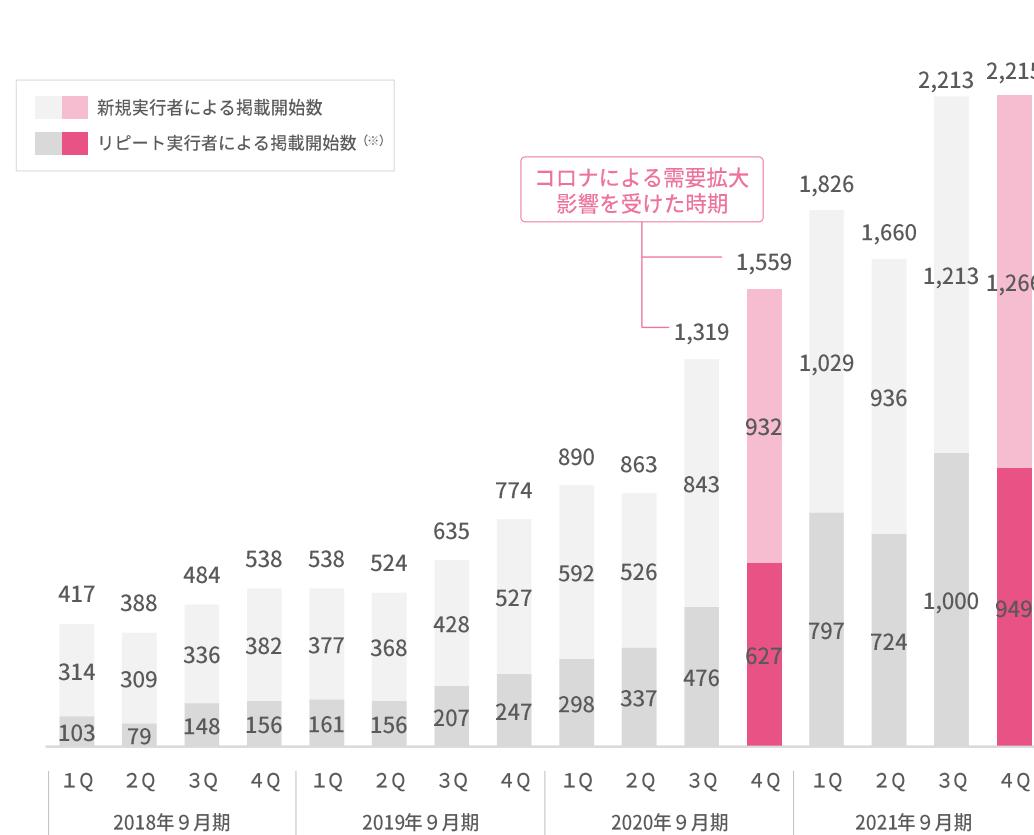


重要指標の推移（1）

- 掲載開始数はTVCM等の影響により一気に伸びた前四半期から微増、リピート応援購入率は会員向けメルマガによるCRM品質の向上及びWEB広告の効果等で前四半期より+2.8ptの76%になり、依然として高い水準を維持しています。

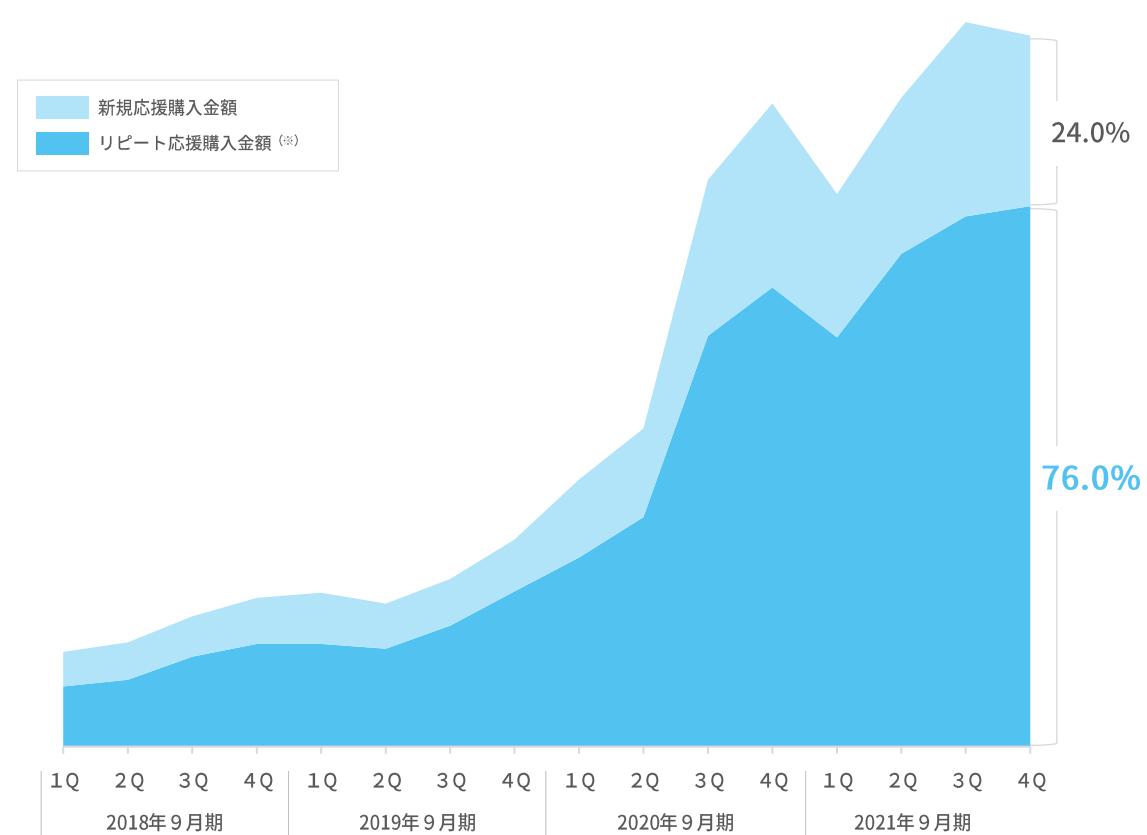
(単位：件)

掲載開始数



(※) 期間中の掲載開始数のうち、過去1年間において掲載実績があるプロジェクト実行者の掲載開始数

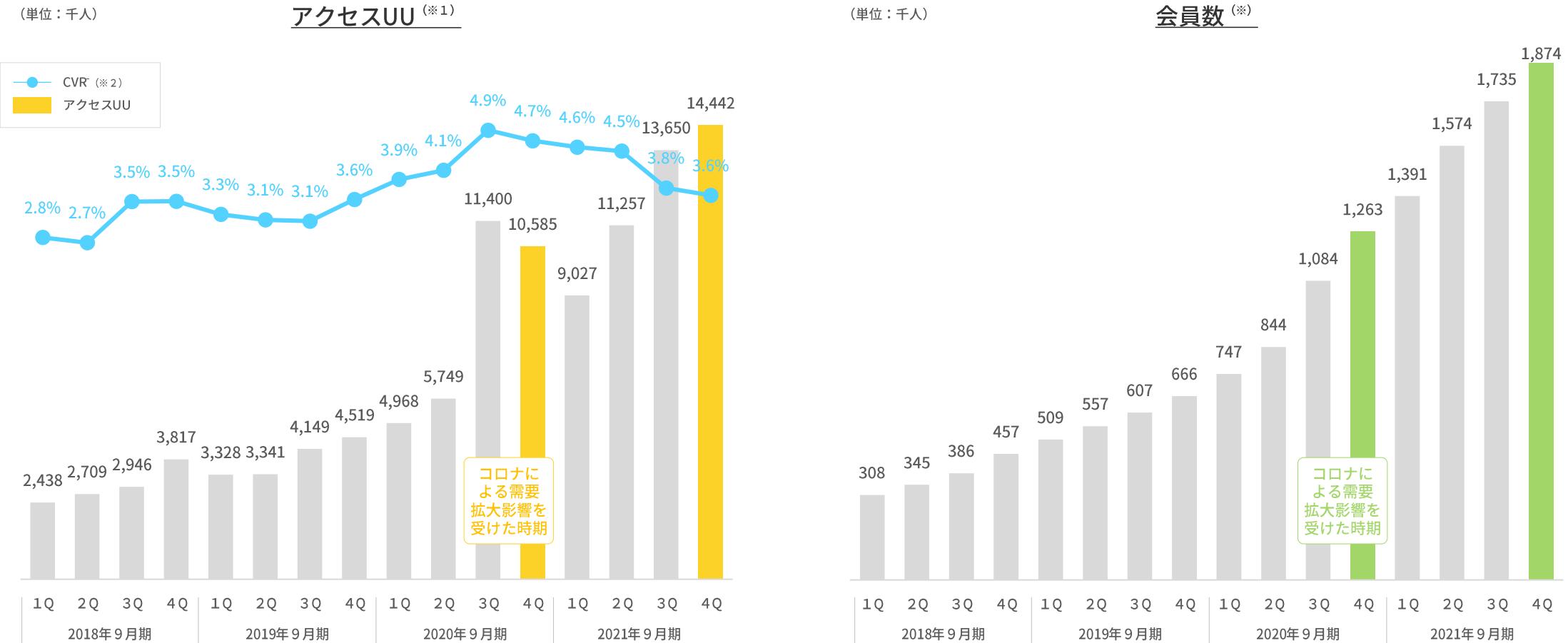
リピート応援購入率



(※) Makuakeサービスにおける応援購入総額のうち、過去1年間において応援購入実績があるプロジェクトサポーターの応援購入金額の割合（2020年9月期より集計方法を改善し、精度を上げました。）

重要指標の推移（2）

- 3Qで急増したアクセスUUは4Qの地方限定のTVCM放映や都内のタクシー広告、WEB/アプリ広告、メルマガ及びアプリによるCRMの実施が功を奏し、さらに増加しました。それに伴い、会員数も引き続き増加しています。



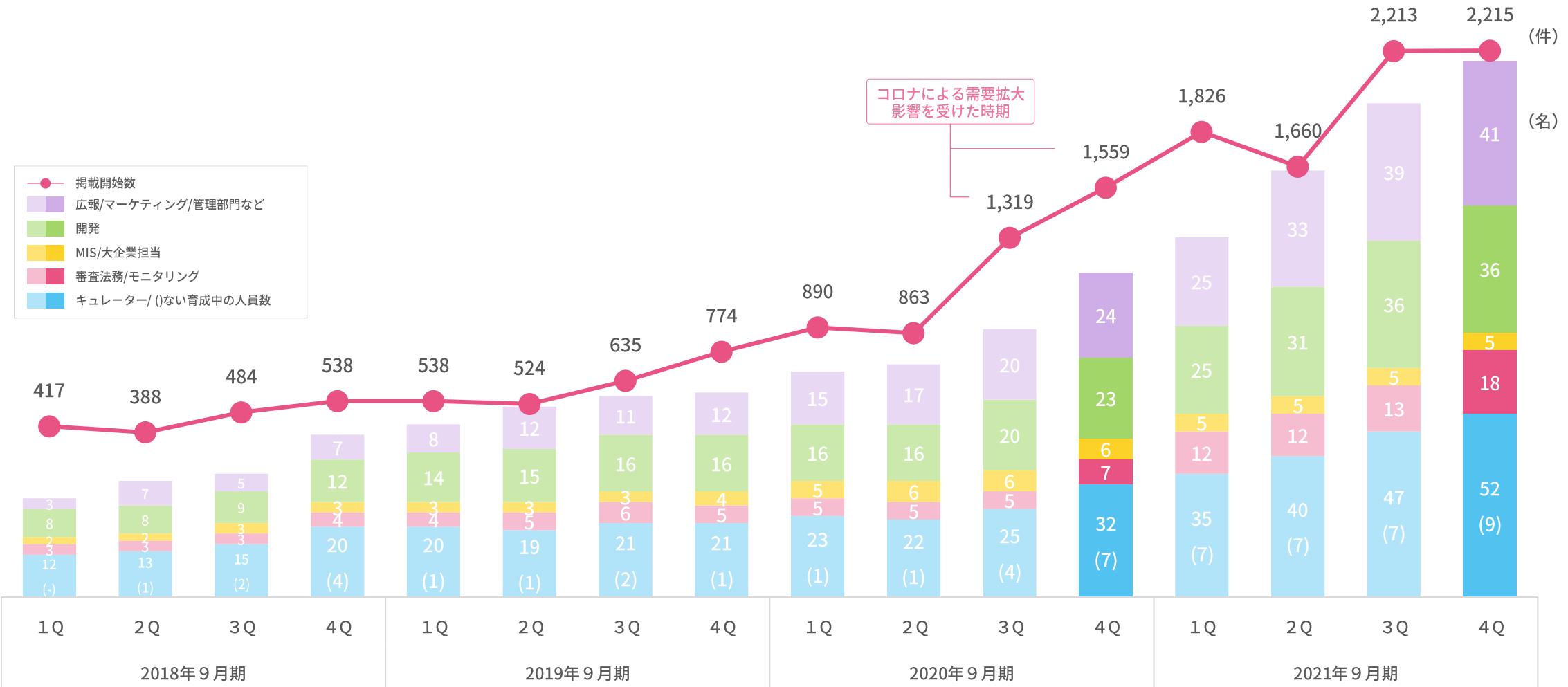
(※1) 期間中にMakuakeを訪れた人数

(※2) Conversion Rate：コンバージョン率。MakuakeにおけるアクセスUUの応援購入率
応援購入件数 ÷ アクセスUU。応援購入件数はAppendixをご確認ください。

(※) 会員登録した人の累計 ÷ 1度でも応援購入したことのある人

掲載開始数及び人員数推移

- コロナによる需要拡大影響を受けた時期において掲載開始数の増加に合わせた増員体制が出遅れ、キュレーター及び審査人員の一人当たりの担当件数が多い水準で留まっているため、積極的な採用を進めています。



2021年9月期 4Qに掲載を始めた主なプロジェクト

- リピート実行者による優良案件の掲載が増えているほか、引き続きキッチン用品、レストラン・フードカテゴリのプロジェクトが人気を集めています。



2021年9月期 4Qに掲載を始めた主なプロジェクト（大企業）

- MISが商品の共同プロデュースをしたプロジェクトは大企業が有している研究開発技術を活かした好事例として利用企業から積極的に発信され、大企業へのサービス認知度アップに繋がっています。



2021年9月期 4Qに掲載を始めたSDGs関連プロジェクト

・持続可能な消費と生産や気候変動に対する配慮を中心に、持続可能な開発に対する想いを施した商品のデビューが増えています。

応援購入総額 9,848,100円
目標金額 500,000円
196%
サポート 401人
残り 47日
応援購入する

いつのコートにダウンの暖かさを。3シーズン使えるたった3mmの極薄ダウ

アニマルフリー素材のダウンシャツ

8 働きがいも
経済成長も
13 気候変動に
具体的な対策を

応援購入総額 1,801,640円
目標金額 80,000円
22%
サポート 84人
残り 終了
終了しました

優しい未来への期待を背負う
廃棄りんごから生まれた鞄

廃棄りんごを使った循環型販売モデルのリュック

6 安全な水とトイレ
を世界中に
8 働きがいも
経済成長も
12 つくる責任
つかう責任
13 気候変動に
具体的な対策を

応援購入総額 1,013,304円
目標金額 100,000円
101%
サポート 224人
残り 終了
終了しました

地球に
やさしい
次世代ミルク
黄えんどう豆
プラントベース

地球にやさしい植物性ミルク

6 安全な水とトイレ
を世界中に
12 つくる責任
つかう責任
13 気候変動に
具体的な対策を
15 陸の豊かさも
守ろう

応援購入総額 611,107円
目標金額 500,000円
122%
サポート 113人
残り 25日
応援購入する

始めるならこれ！オーガニックコットン100%、抗菌の超機能的サニタリーパッド

オーガニックコットン100%のサニタリーパッド

3 すべての人に
健康と福祉を
6 安全な水とトイレ
を世界中に
12 つくる責任
つかう責任
15 陸の豊かさも
守ろう

応援購入総額 376,489,900円
目標金額 1,000,000円
37648%
サポート 1,419人
残り 終了
終了しました

それは、究極の
ポータブル電力
EcoFlow DELTA Pro

大容量かつ太陽光で充電可能な家庭用蓄電池

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
13 気候変動に
具体的な対策を

応援購入総額 1,741,875円
目標金額 500,000円
348%
サポート 735人
残り 13日
応援購入する

捨てたくなかったのは、
親芋と、このうまさ。
本格里芋焼酎 新風

廃棄されてしまう親芋を活用した本格里芋焼酎

12 つくる責任
つかう責任

応援購入サービス「Makuake」が CM第三弾を放映開始



2021年7月19日よりCM第三弾を順次都内タクシーのサイネージ、九州・東海3県でテレビ放映

Makuakeの実行者であるキヤノンマーケティングジャパン株式会社と株式会社ナンガがMakuakeを実際にご活用いただいた感想について語っている

海外から応援購入を受け付ける 「Makuake Global」の提供を開始



2021年8月31日より対象ジャンルにおいて希望するプロジェクト実行者を対象に海外からの応援購入を受け付けるグローバル展開機能Makuake Globalを提供開始

海外のお客様向けのページ作成から決済や配送、CS（カスタマーサポート）まで一貫したサポートを行う

TOPICS : PRリリース (2)

マクアケが神戸市と事業連携協定を締結



2021年9月7日より当社と神戸市が連携・協力し、神戸市内の中小企業を対象に2023年3月までの実施を目指し、Makuakeの活用を通じた神戸市の中 小企業のイノベーション創出・販路拡大を支援

「Makuake」の表彰イベント「Makuake Award 2021」をオンラインで実施



2021年9月11日にオンライン表彰イベント「Makuake Award 2021（マクアケアワード）」を開催、全20プロジェクトを選出した「Makuake Of The Year 2021」の中からGOLD賞、SILVER賞、BRONZE賞となる3社を発表・表彰

2022年9月期 成長戦略

2022年9月期通期計画

- 応援購入総額を含む全体の業績規模を1.4倍に伸ばしていきます。

| (単位：百万円) | 2021年9月期 | 2022年9月期 | 増減額 | 増減率 |
|--------------------|----------|----------|--------|--------|
| 応援購入総額：GMV (税込) | 21,536 | 30,000 | +8,463 | +39.3% |
| 売上高 | 4,621 | 6,200 | +1,578 | +34.2% |
| 営業利益 | 329 | 465 | +135 | +41.3% |
| 経常利益 | 326 | 460 | +133 | +41.1% |
| 当期純利益 | 246 | 350 | +103 | +41.9% |

- ・2022年9月期は、メディアとしてのMakuakeの価値向上及びオペレーショナル・エクセレンスの研鑽に取り組んでいきます。

1

質の高い掲載開始数の向上

2

集客数の向上

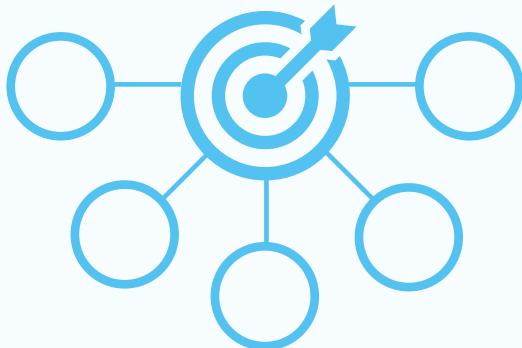
3

CVRの向上

- ・注力ジャンルにおける質の高いプロジェクトを獲得すると同時にプロジェクト掲載体制の本格稼働、採用のさらなる強化により質の高いプロジェクトの掲載開始数を増やしていきます。

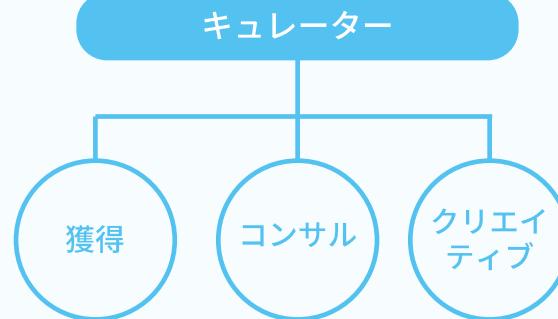
質の高いプロジェクトの獲得数及び掲載開始数を増やす

注力ジャンルの選択と集中



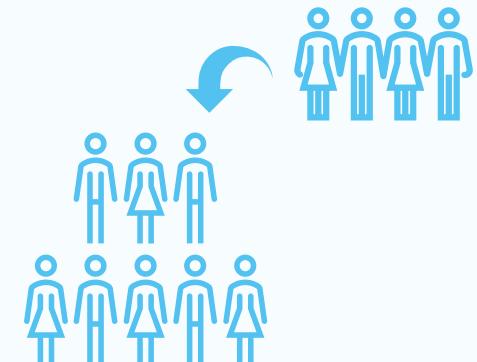
注力ジャンルに集中的なマーケティング及びPR実施

キュレーターのプロフェッショナル制運用



専門スキルのレベルアップ及び効率とスピードをアップ

適切な人員の早期獲得と育成



掲載開始数に対する適切な採用と育成で適切なリソース規模構築

- ・消費者への露出を増やすことで新規流入を図るとともに、各種CRM施策や新機能開発によりユーザーの再訪問を促し、Makuakeの集客数を増やしていきます。

新規流入向上施策及びユーザーの呼び戻し機能で集客数を増やす

広告/PRによる露出拡大



実行者への広告提案サポート強化
テレビ局との連携等でPR強化

CRM強化



セグメント別メルマガ配信や
アプリ通知等のCRM強化

アプリ中心の新機能開発



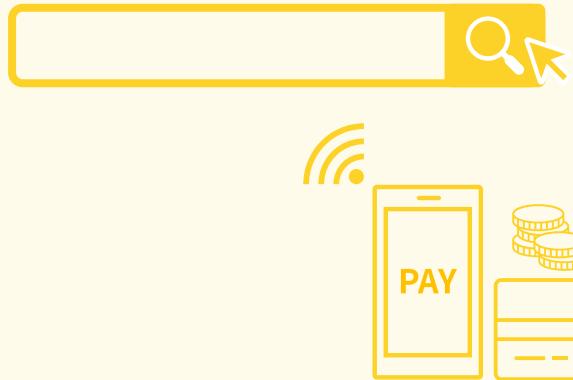
アプリを中心にユーザー定着を
図る新機能の開発推進

2022年9月期 成長戦略（3）CVRの向上

- Makuake利用における実行者を含むユーザーの満足度を上げるために、サイトの機能改善に加えオペレーション・エクセレンスを実践していきます。

ユーザー満足度向上でアクティブ率及びCVRを上げる

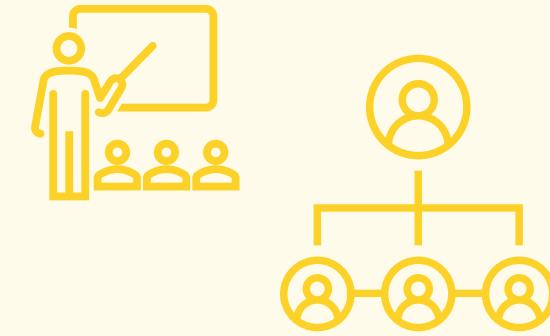
出会いやすさ、使いやすさの追求



検索体験の改善、決済手段の追加など



魅力的なプロジェクトページを作る
キュレーターのコンサル体制継続改善



ページコンサル力の育成及び
ノウハウ共有の強化

2022年9月期 先行投資計画（1）サービス資産蓄積への先行投資

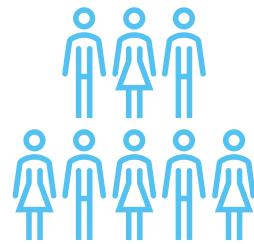
- ・ブランド認知度向上はブランド資産構築において非常に大事な要素であるため、今期も引き続き各種広告施策への先行投資を積極的に推進していきます。



2022年9月期 先行投資計画（2）人材資産蓄積への先行投資

- ・プロジェクト掲載開始数の成長計画に合わせ、先行してキュレーター及び審査人員を採用・育成することで当社の強みであるプロジェクトのコンサル体制及び審査体制における人材資産をより強固にしていきます。

<キュレーター+審査人員増員計画>



プロ集団人員数

70名

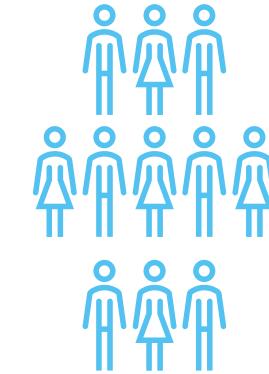
人件費
先行投資

人材資産の蓄積

早期採用

育成

業務効率化



プロ集団人員数

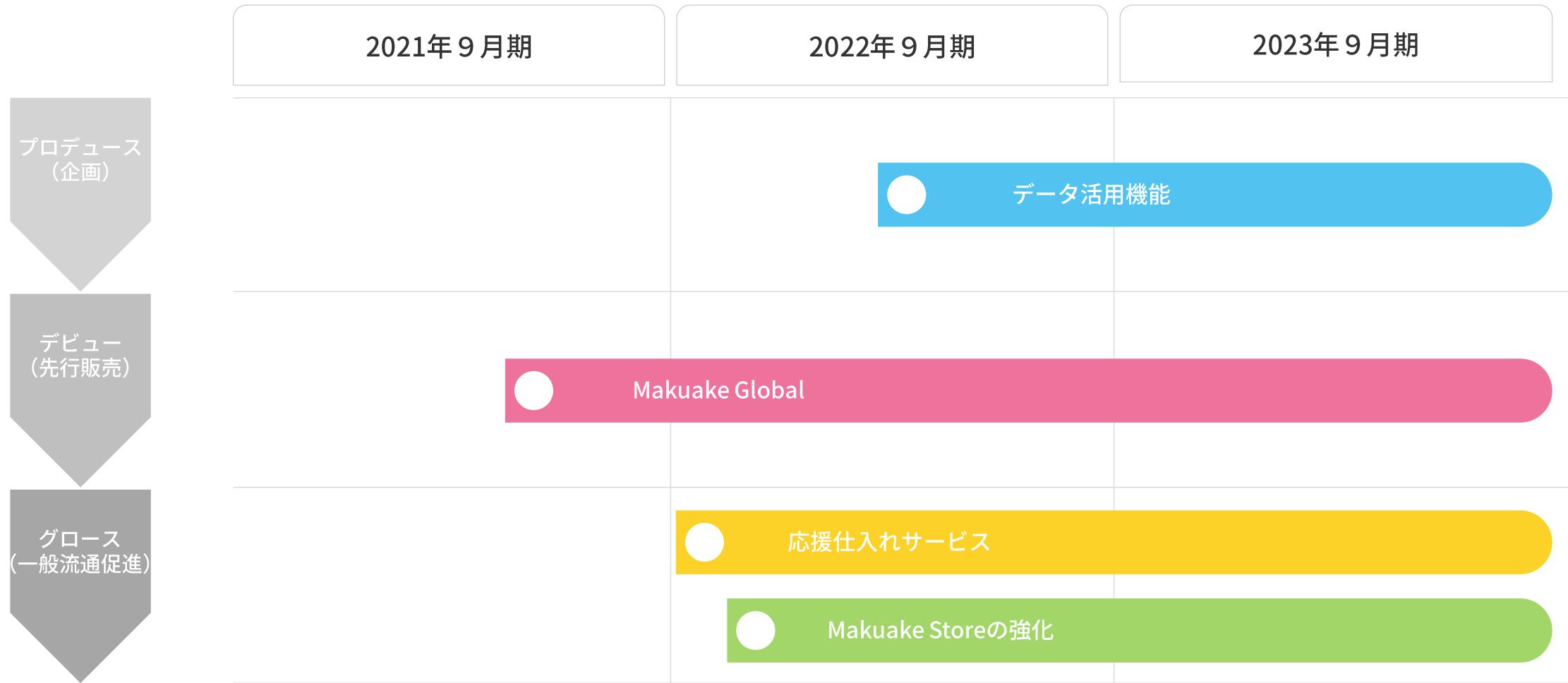
100名超に



企業価値向上

2022年9月期 先行投資計画（3）事業生態系資産蓄積への先行投資

- 新商品や新サービスの企画からマーケットデビュー、量産後の売上規模拡大までをサポートするMakuake生態系の拡充のために新たな4つのサービスを展開し、事業生態系資産をさらに蓄積していきます。



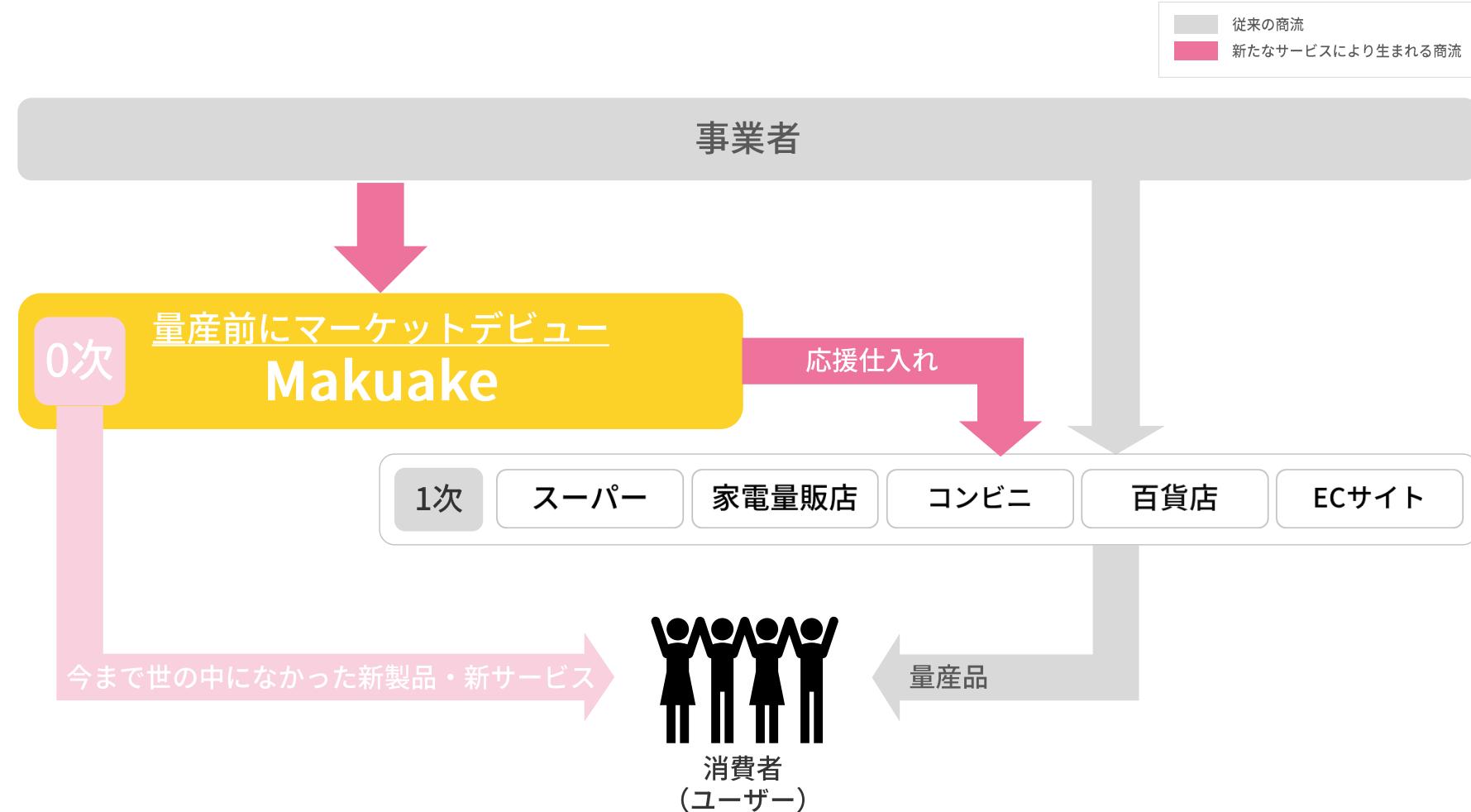
新たなサービス概要（1）Makuake Global

- 海外からの応援購入を受け付けるグローバル版Makuakeである、Makuake Globalを2021年8月31日より本格提供開始しました。



新たなサービス概要（2）応援仕入れサービス

- 国内のバイヤーがデビューしたばかりの新商品の売れ行きを見ながらWEB上で仕入れられる応援仕入れサービスは従来の流通市場の商流のイノベーションとなります。



新たなサービス概要（3）リニューアル版Makuake Store

- ・新商品のECセレクトショップとして、新たなコンセプトのもと機能拡充を図り、リニューアルオープンを準備しています。



Makuake STORE

Makuake掲載終了後の量産フェーズの新商品を販売

[リニューアル詳細](#)

- 1 新たなコンセプトのもと、世界観を刷新
- 2 商品区分や表示等の検索機能強化
- 3 カート機能強化
- 4 Makuake実行者の利用率アップのための人員体制強化
- 5 WEB広告を活用した認知度向上



中期経営計画

(2021年 - 2025年)

当社を取り巻く環境

- ・新商品デビューの場のDX化や販路のグローバル化、多様性を捉えた商品やサービスへのニーズ、イミ消費の世界的需要拡大などを機会と捉え、これらのニーズに対応するサービス展開で世界を繋いでいきたいと考えています。

事業者側

消費者側



中期経営方針

- マーケットプレイスとしての魅力を最大化するために、実行者及びサポーターの新規獲得とユーザーの定着、両軸を同時に強化していきます。



応援購入総額 (GMV) の中期目標

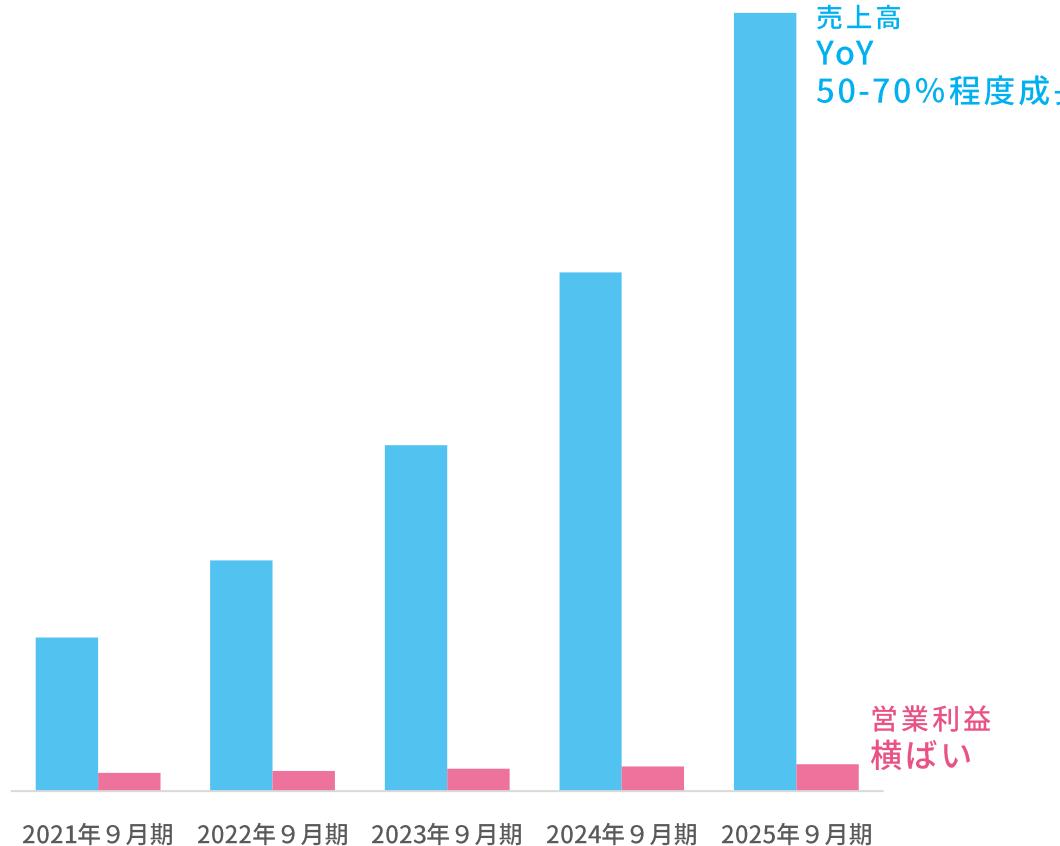
- GMVを年間成長率約50%-70%で拡大することを社内目標とし、2025年までに1,000億円規模を目指します。



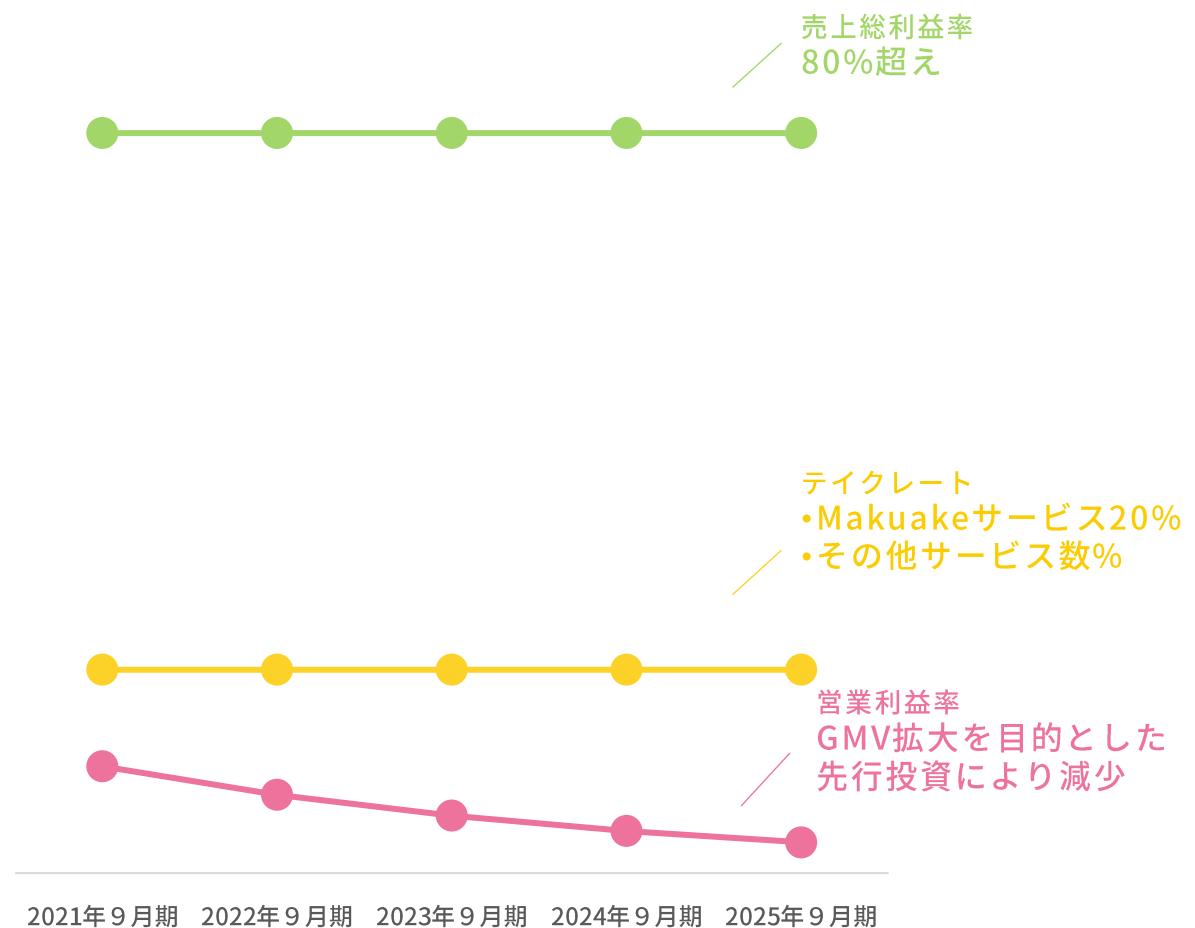
中期PL目標の推移イメージ

- 売上高の先行指標となるGMVの最大化を最優先とし、プロモーションや人材採用及び機能開発を中心とした先行投資を強化することで年間売上高の1.5倍から1.7倍成長を社内目標として目指していきます。

売上高及び営業利益

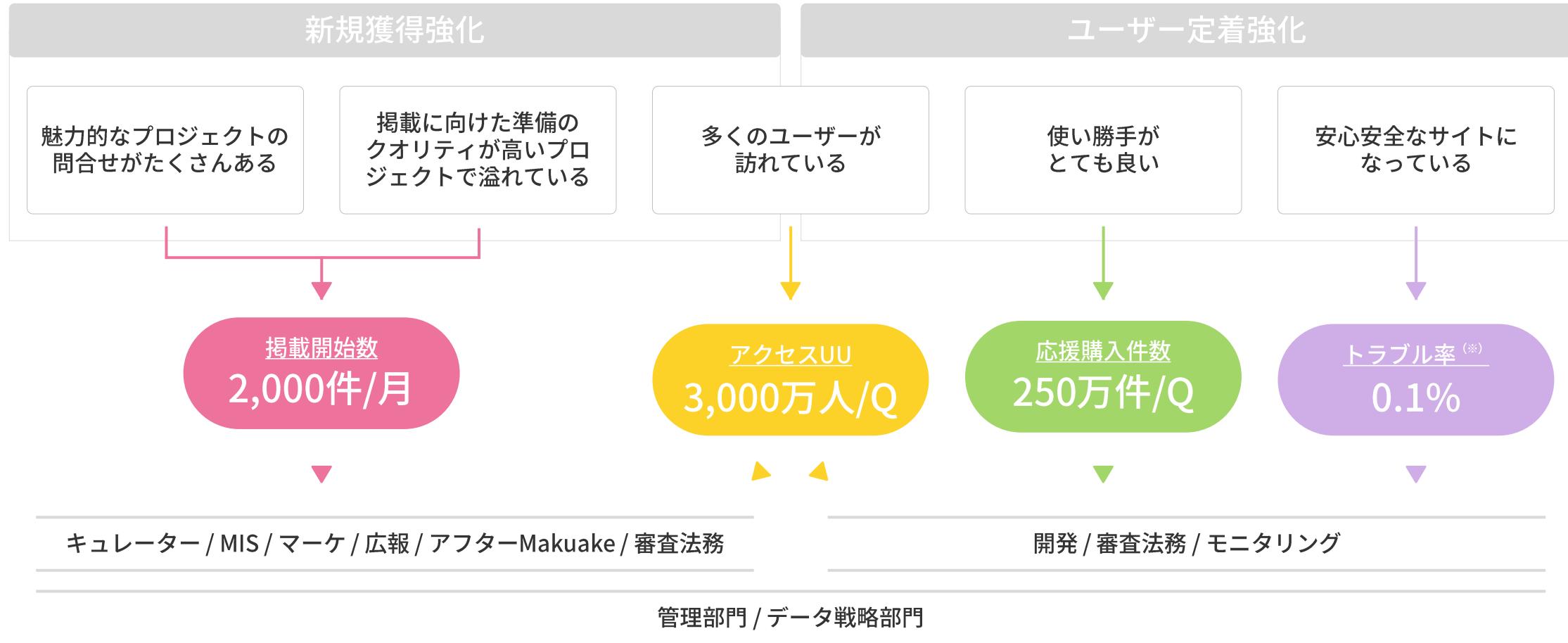


売上総利益率/ティクレート/営業利益率



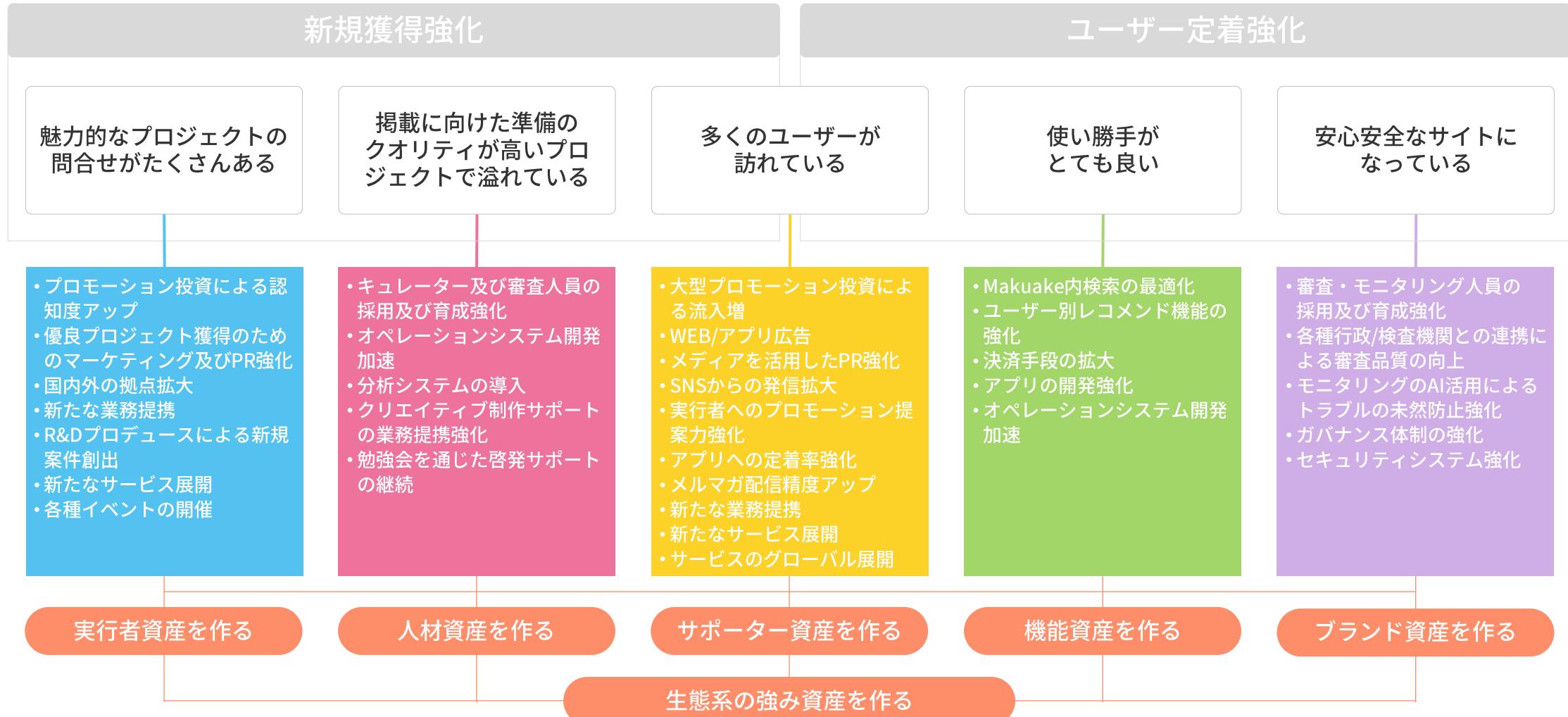
各種KPIの中期目標

- 実行者及びサポーターの新規獲得とユーザー定着を進める上でそれぞれのKPIを掲げ、1,000億円のGMV達成に向けた目標設定をしています。



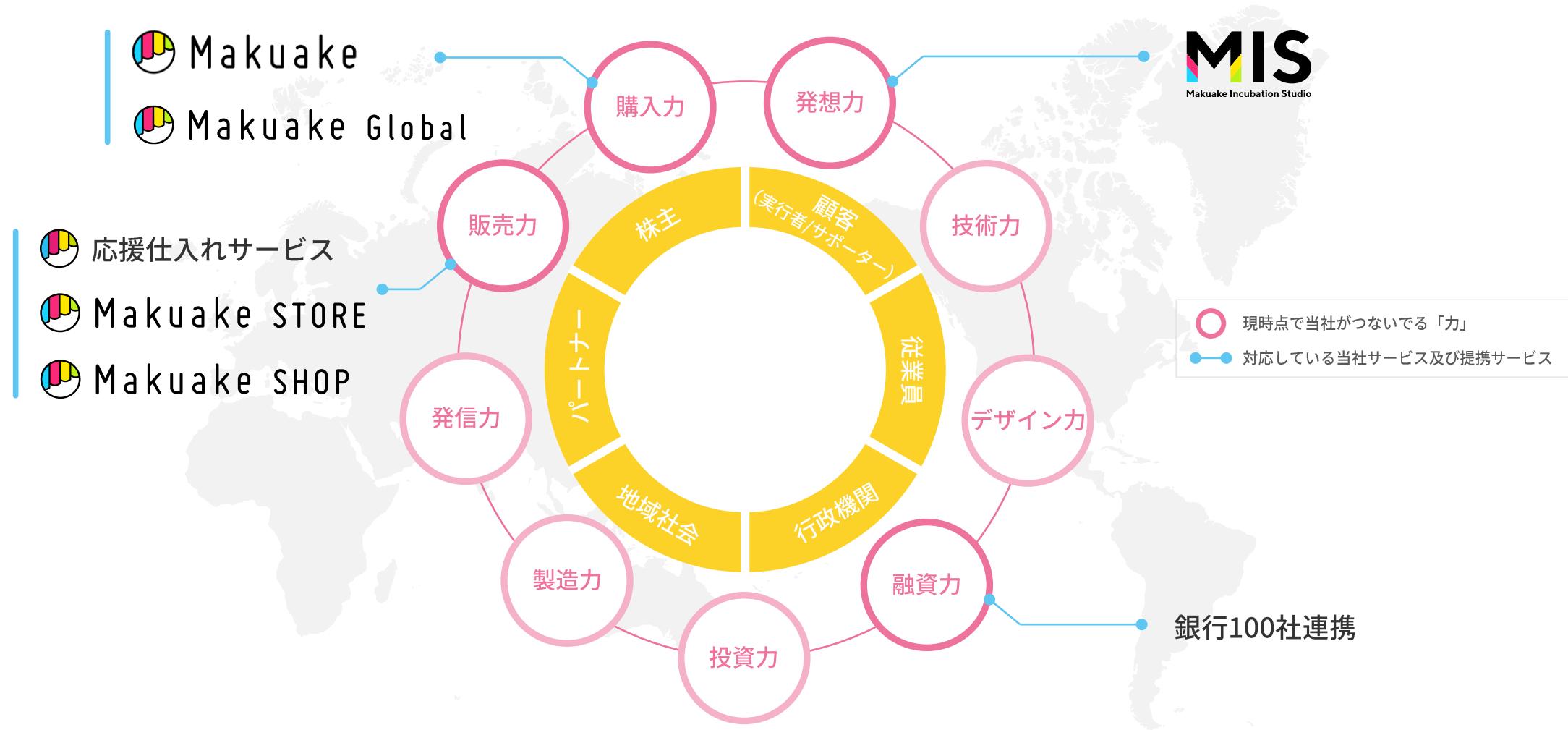
中期経営戦略により蓄積する資産

- 各種施策による資産蓄積はMakuakeの生態系拡大や強化の基盤となり、ビジョン実現のドライバーになると考えています。



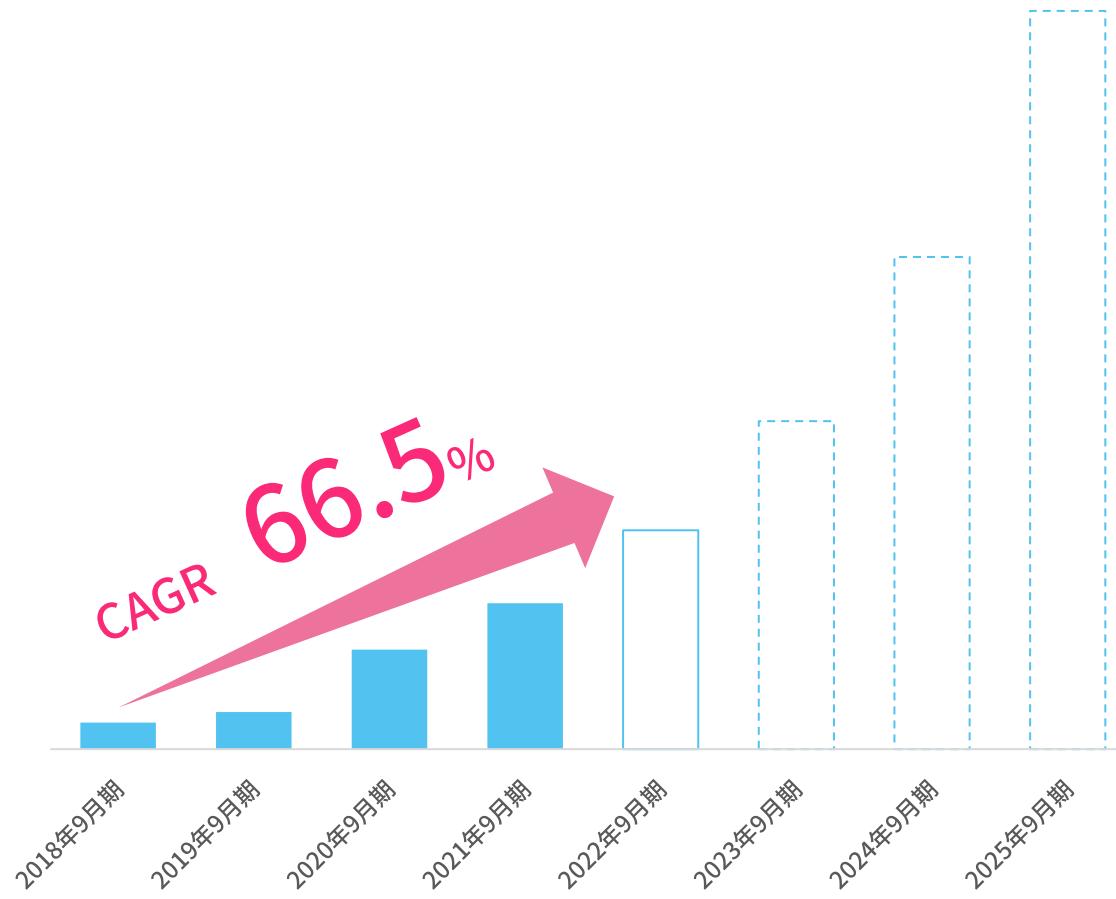
長期的な成長イメージ

- Makuakeの生態系拡大や強化により社会のインフラとして、世界中の個人や法人が持っている様々な「力」をつなぎ、新製品や新サービスの創出や広がりをサポートしていきます。



GMV中期目標の進捗

- 中期成長戦略のKGIであるGMV1,000億円の目標達成に向けて、成長戦略を遂行していきます。



| 決算期 | 応援購入総額 | 増減率 |
|----------|--------|---------|
| 2018年9月期 | 3,902 | +80.2% |
| 2019年9月期 | 5,480 | +40.4% |
| 2020年9月期 | 14,664 | +167.6% |
| 2021年9月期 | 21,536 | +46.9% |
| 2022年9月期 | 30,000 | +39.3% |
| 2023年9月期 | | |
| 2024年9月期 | | |
| 2025年9月期 | | |

各種KPIの中期目標の進捗

- 中期目標に対する2021年9月までの進捗は好調であり、アクセスUUにおいては既に目標の半分程を達成しています。



(※) トラブル率：プロジェクトページ記載内容と実際のリターンに重大な齟齬があり、応援購入の本来の目的を実現できず当社による調整が発生したプロジェクトの割合

成長におけるリスク要因とその対策

- 中期成長計画を推進していく上で発生し得るリスクについてはその内容を把握し、分析/評価した上でその対策を講じ、リスクコントロールをしていきます。

| 考えられるリスク要因 | 事業への影響度合い | リスクに対する対策 |
|----------------------------------|-----------|--|
| ① ハッキングなどによる個人情報流出 | 高 | <ul style="list-style-type: none">定期的なセキュリティ監査実施 |
| ② トラブルプロジェクト（納品遅れなど）の発生 | 中 | <ul style="list-style-type: none">審査とモニタリング体制の継続運用及び強化 |
| ③ インターネット広告規制によるインターネット広告市場の大幅減少 | 中 | <ul style="list-style-type: none">ネット広告媒体や代理店との情報共有スピーディーな事前対策 |
| ④ 人材確保及び流出に対するリスク | 低 | <ul style="list-style-type: none">リモート勤務体制/多様な働き方に対する柔軟な制度のブラッシュアップ健全な財務状況による適切な給与体系の維持新規事業や新拠点などの創出による多様なキャリア選択肢の確保 |

(※) その他のリスクについては、有価証券報告書／事業等のリスクをご参照下さい。

ESG・サステナビリティ に関する体制

ESG・サステナビリティに関する取り組み（1）

- 当社は中期成長計画を推進していく上で、ESGへの取り組みやサステナブルな事業運営が非常に重要であると認識しています。そのため、ESGの各側面における取り組み計画にはサステナビリティ視点を織り込んでいます。

社会



- 新商品デビューの商流をイノベーション
- 企業の持続可能な成長機会をインフラ化



- 企業の規模/国に関係なく商品デビューの場を提供
- 国内外の消費者にイミ消費体験を提供



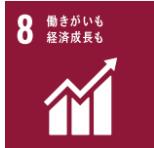
- 大量生産/大量流通の無駄を削減し、合理的かつ持続可能な消費生産ソリューションを提供



- 世界の企業とパートナシップを組み、サービスの拡大/質の向上



- 女性管理職率向上/維持 52.1%
- 女性従業員率向上/維持 48.4%
- 男性育児休暇取得率向上・維持 57.0%



- 多様性と労働環境の平等性重視
→外国人従業員率 5.0% 20代管理職率 15.8%
- 従業員エンゲージメントサーベイ実施



- 新商品のデビューの場をグローバルに提供し、世界をつなぐ



- 世界の企業とパートナシップを組み、世界の企業、世界の消費者のサービス利用活性化を推進

ESG・サステナビリティに関する取り組み（2）

- 当社は中期成長計画を推進していく上で、ESGへの取り組みやサステナブルな事業運営が非常に重要であると認識しています。そのため、ESGの各側面における取り組み計画にはサステナビリティ視点を織り込んでいます。

環境



- こだわりの商品生産をサポート
- イミ消費体験の提供で商品寿命の延長に貢献



- 必要な数量だけを作る仕組みの提供
- エネルギー・資源効率化に貢献



- イミ消費のニーズに対応した海洋資源保全に取り組む企業の商品デビューをサポート



- イミ消費のニーズに対応した陸上資源保全に取り組む企業の商品デビューをサポート

ガバナンス

- 監査等委員会設置会社

- 社外取締役比率 50%

- 報酬諮問委員会・指名諮問委員会の設置

- リスクマネジメント体制

- コンプライアンス体制

- 知的財産の管理体制

- 情報管理体制



Appendix

業績概要 前期比（通期）

| (単位：百万円) | 2020年9月期 | 2021年9月期 | 増減 (YoY) | 増減率 (YoY) |
|--------------------|----------|----------|-------------|--------------|
| 応援購入総額：GMV (税込) | 14,664 | 21,536 | +6,872 | +46.9% |
| 売上高 | 3,225 | 4,621 | +1,396 | +43.3% |
| 売上総利益 | 2,656 | 3,805 | +1,149 | +43.3% |
| 営業利益 | 510 | 329 | △181 | △35.5% |
| 経常利益 | 512 | 326 | △185 | △36.3% |
| 当期純利益 | 369 | 246 | △123 | △33.3% |

業績概要 前年同期比（単Q）

| (単位：百万円) | 2020年9月期 4Q（単） | 2021年9月期 4Q（単） | 増減 (YoY) | 増減率 (YoY) |
|--------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------------|
| 応援購入総額：GMV (税込) | 5,252 | 5,807 | +554 | +10.6% |
| 売上高 | 1,132 | 1,288 | +155 | +13.7% |
| 売上総利益 | 937 | 1,031 | +94 | +10.1% |
| 営業利益 | △20 | 128 | +148 | - |
| 経常利益 | △18 | 125 | +144 | - |
| 四半期純利益 | 14 | 116 | +102 | +725.2% |

業績概要 前四半期比（単Q）

| (単位：百万円) | 2021年9月期 3Q（単） | 2021年9月期 4Q（単） | 増減 (QoQ) | 増減率 (QoQ) |
|--------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------------|
| 応援購入総額：GMV (税込) | 5,917 | 5,807 | △110 | △1.9% |
| 売上高 | 1,232 | 1,288 | +55 | +4.5% |
| 売上総利益 | 1,035 | 1,031 | △3 | △0.4% |
| 営業利益 | 137 | 128 | △9 | △7.1% |
| 経常利益 | 137 | 125 | △11 | △8.6% |
| 四半期純利益 | 89 | 116 | +27 | +30.7% |

主要指標 前期比（通期）

| | 2020年9月期 | 2021年9月期 | 増減 (YoY) | 増減率 (YoY) |
|---------------------------------------|------------|------------|-------------|--------------|
| 掲載開始数（件） | 4,631 | 7,914 | +3,283 | +70.9% |
| 実行者 リピート率 (%) <small>(※1)</small> | 37.2 | 62.5 | - | +25.3pt |
| リピート 応援購入率 (%) <small>(※2)</small> | 71.8 | 74.8 | - | +3.0pt |
| アクセスUU（人） | 29,003,751 | 44,347,392 | +15,343,641 | +52.9% |
| 会員数（人） | 1,262,758 | 1,874,196 | +611,438 | +48.4% |
| 応援購入件数（件） | 1,494,777 | 1,962,668 | +467,891 | +31.3% |

(※1) 期間中の掲載開始数のうち、過去1年間において掲載実績があるプロジェクト実行者の掲載開始数の割合

(※2) Makuakeサービスにおける応援購入総額のうち、過去1年間において応援購入実績があるプロジェクトサポーターの応援購入金額の割合（2020年9月期より集計方法を改善し、精度を上げました。）

主要指標 前年同期比（単Q）

| | 2020年9月期 4Q（単） | 2021年9月期 4Q（単） | 増減 (YoY) | 増減率 (YoY) |
|---------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------------|
| 掲載開始数（件） | 1,559 | 2,215 | +656 | +42.1% |
| 実行者 リピート率 (%) <small>(※1)</small> | 40.2 | 42.8 | - | +2.6pt |
| リピート 応援購入率 (%) <small>(※2)</small> | 71.4 | 76.0 | - | +4.6pt |
| アクセスUU（人） | 10,585,274 | 14,442,316 | +3,857,042 | +36.4% |
| 会員数（人） | 1,262,758 | 1,874,196 | +611,438 | +48.4% |
| 応援購入件数（件） | 499,418 | 524,737 | +25,319 | +5.1% |

(※1) 期間中の掲載開始数のうち、過去1年間において掲載実績があるプロジェクト実行者の掲載開始数の割合

(※2) Makuakeサービスにおける応援購入総額のうち、過去1年間において応援購入実績があるプロジェクトサポーターの応援購入金額の割合（2020年9月期より集計方法を改善し、精度を上げました。）

主要指標 前四半期比（単Q）

| | 2021年9月期 3Q（単） | 2021年9月期 4Q（単） | 増減 (QoQ) | 増減率 (QoQ) |
|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------|--------------|
| 掲載開始数（件） | 2,213 | 2,215 | +2 | +0.1% |
| 実行者 リピート率（%） ^(※1) | 45.2 | 42.8 | - | △2.3pt |
| リピート 応援購入率（%） ^(※2) | 73.2 | 76.0 | - | +2.9pt |
| アクセスUU（人） | 13,650,096 | 14,442,316 | +792,220 | +5.8% |
| 会員数（人） | 1,735,354 | 1,874,196 | +138,842 | +8.0% |
| 応援購入件数（件） | 515,757 | 524,737 | +8,980 | +1.7% |

(※1) 期間中の掲載開始数のうち、過去1年間において掲載実績があるプロジェクト実行者の掲載開始数の割合

(※2) Makuakeサービスにおける応援購入総額のうち、過去1年間において応援購入実績があるプロジェクトサポーターの応援購入金額の割合（2020年9月期より集計方法を改善し、精度を上げました。）

当社は現在成長過程にあり、内部留保を確保し、事業規模の拡大や収益力の強化に向けた投資を優先的にすることが、将来における企業価値の最大化と、継続的な利益還元に繋がると考えております。

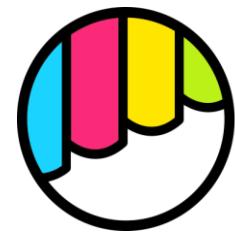
今後の剩余金の配当につきましては、内部留保の確保とのバランスを考慮した上で実施していくことを基本方針としておりますが、当面は内部留保を優先させる方針であり、現時点において配当実施の時期につきましては未定であります。

- 当資料に記載された内容は、2021年10月26日現在において一般的に認識されている経済・社会などの情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化などの事由により、変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず当社が開示している有価証券報告書などをご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事などがあった場合は、当社が合理的と判断した一定の前提に基づき「見通し情報」の更新・修正を行うことがあります。



IRに関するお問合せ

IR@makuake.co.jp



Makuake